

現場説明書

- 1 工事名称 三笠中学校バリアフリー改修工事
- 2 工事場所 阿久根市 脇本 地内
- 3 工事内容 バリアフリー改修工事 一式
- 4 工事期間 着手 契約日以降
完成 着手日から 120 日間
- 5 支払条件 阿久根市会計規則による。
- 6 質疑回答 質疑 令和 8 年 6 月 24 日 17 時迄に書面により阿久根市役所財政課管財係に提出すること。(質疑のない場合は不要。)
回答 令和 8 年 6 月 26 日 17 時迄に回答する。
- 7 設計内訳明細書(数量表及び見積採用価格)を入札見積りの参考資料として公開する。
記載の数量は「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」による設計数量、計画数量又は所要数量となっており、実際の施工に必要な数量と合わないことがあるので十分注意すること。また、見積採用単価については、実取引価格を各自で確認した上で入札見積を行うこと。
入札見積り時や工事着手前に、入念に精査した上で、疑義があれば、質疑書などにより、早期の解消に努めること。
- 8 「週休 2 日」試行工事について
 - (1) 本工事は、「週休 2 日」試行工事の対象である。
 - (2) 試行に当たっては、『「週休 2 日」試行工事实施要領』に基づき行うものとする。
 - (3) 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。
- 9 「快適トイレ」試行工事について
 - (1) 本工事は、「快適トイレ」試行工事の対象である。
 - (2) 試行に当たっては、『阿久根市の建設現場における「快適トイレ」設置の試行要領』に基づき行うものとする。
 - (3) 試行要領は、阿久根市ホームページから取得できる。
- 10 落札者の遵守事項
 - (1) 建設業退職金共済制度(以下「建退共」という。)の普及徹底について
 - ① 建設業者は、特殊法人・建設業・清酒製造業・林業退職金共済組合(以下「組合」という。)に加入するとともに、その建退共の対象となる労務者について、証紙を購入し、当該労務者の

共済手帳に証紙を貼付すること。

- ② 工事を受注した建設業者は、組合の発注者用掛金収納書を契約締結後、工程表と共に提出すること。
 - ③ 建設業者が、下請け契約を締結する際は、下請け業者に対してこの制度の趣旨を説明し、必要な建退共の証紙を現物交付すること。
 - ④ 下請け業者の規模が小さく、管理事務の処理の面で、万全で無い場合は元請業者に組合加入手続き及び組合関係事務の処理を委託する方法もあるので、元請業者は、積極的に受託するようにすること。
 - ⑤ 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」である旨の標識を現場に掲示すること。
- (2) 建設工事請負契約書標準書式第 10 条による現場代理人等選任（変更）通知書に監理技術者資格証等の写しを添付すること。
 - (3) 工事实績情報として「工事カルテ」を作成する必要がある場合には、「カルテ」を作成後、監督職員に提出し、承諾を受けた後に(財)日本建設情報総合センター(JACIC)に登録するとともに、登録結果を監督職員に報告する。
 - (4) 工事中仮設電力、工事中水、工事中電話、工事中事務所は業者負担とし、本工事には、本工事に関連する工事の完了引渡日が属する月の電気料及び水道料（基本料金を含む）を含むものとする。
 - (5) 契約後、速やかに実施工程表を提出し承諾を受けると共に、毎月 20 日までに月末見込の工事出来高報告書（県指定様式）を提出すること。
 - (6) 敷地内運搬路、作業場等は、工事完成後原形に復し、検査を受けること。
 - (7) 工事に支障を生じる地中埋設物又は架線等の移設復旧は、原則、本工事に含むものとする。なお、仮囲い、矢板打込み及び基礎根切り等においては、事前に地中埋設物の確認を行い十分に注意しながら作業を行うこと。
 - (8) 再生資源の使用に努めること。（再生クラッシャーラン等）
 - (9) 養生はリサイクルボードをなるべく活用すること。
 - (10) 下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底については、国土交通省土地・建設産業局長通知(H29. 12. 1 付国土建推第 27 号)によること。
 - (11) 工事の着手は、監督職員と作業日程や安全面での打合せを十分に行い、総合仮設計画を作成し、承諾を得てから行うこと。
 - (12) 国土交通省が定めた写真管理基準を満たした電子媒体による写真とすること。
 - (13) 工事完成後は、竣工図を作成し CAD データで提出すること。
 - (14) 地域行事等については事前に把握し、地域住民等と協議し特に支障のある場合は工事を行わないなどの措置をとること。（地域行事や近隣学校施設等の行事など）
 - (15) 工事中通路や仮囲いは、図に示すとおりとするが、事前に監督職員と打合わせを行うこと。（必要な場合はロープ等により安全対策を行うなど対策を行うこと。）
 - (16) ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、別途「ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。
 - (17) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物に

は、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

- (18) 特定建設資材の分別解体・再資源化等については、建設リサイクル法第9条に該当しない建設工事においても、再資源化するものとする。
- (19) 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書については、着手前に全ての工事において提出すること。また、工事完了後その実施書についても提出すること。この場合、建設副産物情報交換システム（COBRIS）の利用を推奨する。
- (20) 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の提出
本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録（E票の写し及び産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表（別添様式1））を工事完成図書に添付すること。なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。
- (21) 産業廃棄物管理型最終処分場へ搬出する廃棄物が発生した場合は、「エコパークかごしま」を積極的に活用すること。
- (22) 工事の実施に当たっては、「阿久根市環境改善実施要領（工事編）」に基づき、受発注者相互に協力し取り組むこと。当該実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

【安全対策について】

- (23) 工事による危害防止等には十分な安全計画を立てること。（第三者への安全計画・対策を含む。）
- (24) 工事期間中の騒音安全等には充分配慮して施工し、周囲の工作物等を破損した場合は、速やかに原形に復すると共に、第三者等に対する苦情処理も的確に行うこと。
- (25) 地域住民等及び第三者の安全に特に注意する必要があるため、各施工業者と協力して安全協議会等を設置し、必要に応じて誘導員を配置するなど安全対策に努めること。
- (26) 本工事区域の前面道路等周辺は、多くの近隣学校の生徒、一般歩行者が通行していることを工事関係車両運転者その他工事関係者全員に周知させ、安全確保に細心の注意を払うとともに、工事車両は近隣住宅付近、道路上に駐車、待機を行わないこと。また、場内待機の車両は、作業段取りをする車両を除き、アイドリングストップを心がけること。
- (27) 現場作業及び資材搬入のある日は、必要に応じて交通誘導員等を配置し、安全対策を徹底すること。
- (28) 工事関係車両の工事区域への出入りは、渋滞防止と安全性の面から原則、左折のみとするが、時間帯等を考慮し交通誘導員の指示により出入りすることとする。
- (29) 本工事において、受注者は法定外保険の労災保険に付さなければならない。工事請負契約書第54条（火災保険等）において、受注者は保険契約を締結したときは、その証券等を発注者に提示し、法定外の労災保険への付保の状況の確認を受けること。
- (30) 本工事の共通費において、現場従業員及び現場雇用労働者の墜落制止用器具費が含まれている。作業床・手すり等の設置が困難な場合には、労働者の危険を防止する手段として、墜落制止用器具の使用を講ずること。
- (31) 使用材料については、図面上の仕様と同等以上とし、施工前に必要な試験等を行い、施工計画書は監督職員の承諾を受けること。
- (32) 工事中に発生する残土については、適切に処分すること。

閲覧設計書

工事名称 三笠中学校バリアフリー改修工事

工事場所 阿久根市 脇本 地内

金 円
(工事価格 金 円)

施設名称：三笠中学校
施設用途：中学校
工事種別：改修
工期：4か月（120日間）

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				CM コメント
建築工事	1	式		CK 直接工事費
計				CKK 直接工事費計
共通費				CM コメント
共通仮設費	1	式		KK 共通仮設費
現場管理費	1	式		KG 現場管理費
一般管理費等	1	式		KI 一般管理費等
計				KS 共通費計
				CM コメント
工事価格	1	式		KKK 工事価格
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		KH 工事費
				CM コメント
調査基準価格	1	式		CH 調査基準価格
調査基準価格の100/110	1	式		CH2 調査基準価格割戻

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
建築工事	1	式		WP
計				

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
柔剣道場	1	式		WP
校長室・理科室棟・職員室棟	1	式		WP
技術室棟	1	式		WP
パソコン室棟	1	式		WP
計				

建築工事 科目別内訳

柔剣道場						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		001
土工		1		式		002
地業		1		式		003
鉄筋		1		式		004
コンクリート		1		式		005
型枠		1		式		006
タイル		1		式		011
屋根及びとい		1		式		013
金属		1		式		014
左官		1		式		015
とりこわし		1		式		021
機械設備		1		式		WP
	計					

建築工事 科目別内訳

校長室・理科室棟・職員室棟						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		001
土工		1		式		002
地業		1		式		003
鉄筋		1		式		004
コンクリート		1		式		005
型枠		1		式		006
タイル		1		式		011
屋根及びとい		1		式		013
金属		1		式		020
左官		1		式		015
とりこわし		1		式		021
	計					

建築工事 科目別内訳

技術室棟						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		001
土工		1		式		002
地業		1		式		003
鉄筋		1		式		004
コンクリート		1		式		005
型枠		1		式		006
タイル		1		式		011
木		1		式		012
左官		1		式		015
塗装		1		式		018
内外装		1		式		019
とりこわし		1		式		021
	計					

建築工事 科目別内訳

パソコン室棟						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		001
木		1		式		012
塗装		1		式		018
内外装		1		式		019
金属		1		式		020
	計					

柔剣道場					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		001
計					
土工		1	式		001
計					
地業		1	式		001
計					
鉄筋		1	式		001
計					
コンクリート		1	式		001
計					
型枠		1	式		001
計					
タイル		1	式		001
計					
屋根及びとい		1	式		001

建築工事 中科目別内訳

柔剣道場					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
金属		1	式		WP
計					
左官		1	式		001
計					
とりこわし	とりこわし	1	式		001
とりこわし	発生材運搬・処分	1	式		002
計					
機械設備		1	式		WP
計					

建築工事 中科目別内訳

校長室・理科室棟・職員室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		001
計					
土工		1	式		001
計					
地業		1	式		001
計					
鉄筋		1	式		001
計					
コンクリート		1	式		001
計					
型枠		1	式		001
計					
タイル		1	式		WP
計					
屋根及びとい		1	式		001

建築工事 中科目別内訳

校長室・理科室棟・職員室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
金属		1	式		001
計					
左官		1	式		001
計					
とりこわし	とりこわし	1	式		001
とりこわし	発生材運搬・処分	1	式		002
計					

技術室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		001
計					
土工		1	式		001
計					
地業		1	式		001
計					
鉄筋		1	式		001
計					
コンクリート		1	式		001
計					
型枠		1	式		001
計					
タイル		1	式		001
計					
木		1	式		001

建築工事 中科目別内訳

技術室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
左官		1	式		001
計					
塗装		1	式		001
計					
内外装		1	式		WP
計					
とりこわし	とりこわし	1	式		001
とりこわし	発生材運搬・処分	1	式		002
計					

パソコン室棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		001
計					
木		1	式		001
計					
塗装		1	式		001
計					
内外装		1	式		WP
計					
金属		1	式		001
計					

柔剣道場		とりこわし			とりこわし		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
コア抜き	鉄筋コンクリート 120~150mm 75mm	25	建改監 か所			M0-638311 No.2 ※標準	
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20~30mm	14.5	建改監 m			B0-339172 No.1 標準	
カッター入れ	モルタル面 厚さ20~30mm	1.7	建改監 m			B0-339172 No.1 標準	
床モルタル・床人研ぎ撤去	集積共	6.4	建改監 ㎡			B0-286221 No.1 標準	
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	10	建改監 m3			B0-184211 No.1 標準	
木製すのこ撤去	集積共	2.2	建改監 ㎡			B0-284213 No.1 ※標準 床組撤去 ころばし準用	
ステンレスマット撤去	集積共	0.9	建改監 ㎡			B0-288231 No.1 ※標準 カーペット撤去準用	
木製下駄箱撤去	集積共	1.7	建改監 ㎡			B0-284324 No.1 ※標準 壁下地撤去準用	
碎石撤去	集積共	1.2	建改監 m3			B0-185417 No.1 ※標準 CB撤去 人力準用	
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	0.7	建改監 ㎡			B0-283211 No.1 標準	
発生材積込み	コンクリート類 人力	10.3	建改監 m3			B0-389511 No.1 標準	
発生材積込み	ボート・木材類 人力	0.7	建改監 m3			B0-389511 No.1 標準	
発生材積込み	碎石類 人力	1.2	建改監 m3			B0-389511 No.1 ※標準 コンクリート類準用	
発生材積込み	タイル類 人力	0.01	建改監 m3			B0-389511 No.1 ※標準 コンクリート類準用	
計							

建築工事 細目別内訳

柔剣道場		とりこわし			発生材運搬・処分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間無し 2.5km以下	10.3	建改監 m3			B0-281121 No.1 標準	
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 木材類 DID区間無し 27.5km以下	0.7	建改監 m3			B0-281121 No.1 標準	
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 碎石類 DID区間無し 2.5km以下	1.2	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 無筋コンクリート類準用	
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 タイル類 DID区間無し 2.5km以下	0.01	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 石こうボート類準用	
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 ステンレス類 DID区間無し 27.5km以下	0.01	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 木材類準用	
発生材処分	コンクリート類	10.3	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等)	
発生材処分	木材類	0.7	建処 m3	6,000		(見積り・刊行物等)	
発生材処分	碎石類	1.2	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等) コンクリート類準用	
発生材処分	タイル類	0.01	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等) がれき類準用	
スクラップ	ステンレス 18-8	79.3	建処 kg			物価資料 資材 2	
計							

校長室・理科室棟・職員室棟		鉄筋				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋	本土(長島を含む) 異形棒鋼 SD295 D10mm	0.05	建改監 t			B1-000162 No.1 独自
鉄筋	本土(長島を含む) 異形棒鋼 SD295 D13mm	0.01	建改監 t			B1-000162 No.1 独自
鉄筋加工組立	小型構造物 -	0.06	建改監 t			B0-436212 No.1 補単
鉄筋運搬	4t車 30km程度 細物	0.06	建改監 t			B1-000258 No.1 独自
ワイヤメッシュ	6φ 150×150	73.2	建改監 ㎡			B1-000002 No.1 独自
あと施工アンカー	差し筋アンカー D10	377	建改監 本 建処			物価資料 施工 4
鋼材スクラップ	鉄 H3	1.7	kg			物価資料 資材 3
計						

建築工事 細目別内訳

校長室・理科室棟・職員室棟		コンクリート				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート	北薩③ 普通コンクリート(スラブ 15) 21-15-20	8.8	建改監 m3			B1-000161 No.1 独自
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎程度 S15~S18	8.8	建改監 m3			B0-134215 No.1 参考
計						

校長室・理科室棟・職員室棟		とりこわし	発生材運搬・処分			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間無し 2.5km以下	2.9	建改監 m3			B0-281121 No.1 標準
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 木材類 DID区間無し 27.5km以下	1.4	建改監 m3			B0-281121 No.1 標準
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 砕石類 DID区間無し 2.5km以下	2	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 無筋コンクリート類準用
発生材処分	コンクリート類	2.9	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等)
発生材処分	木材類	1.4	建処 m3	6,000		(見積り・刊行物等)
発生材処分	砕石類	2	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等) コンクリート類準用
計						

建築工事 細目別内訳

技術室棟		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
墨出し(外部改修)	スロープ・階段新設	18.6	建改監 ㎡			B0-181215 No.1 ※標準 外壁改修準用
養生(外部改修)	スロープ・階段新設	18.6	建改監 ㎡			B0-181285 No.1 ※標準 外壁改修準用
整理清掃後片付け (外部改修)	スロープ・階段新設	18.6	建改監 ㎡			B0-181286 No.1 ※標準 外壁改修準用
			%			(コメント)
墨出し(内部改修)	個別改修	3.1	建改監 ㎡			B0-181214 No.1 標準
養生(内部改修)	個別改修	3.1	建改監 ㎡			B0-181281 No.1 標準
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	3.1	建改監 ㎡			B0-181282 No.1 標準
						(コメント)
養生(内部改修) 搬出入路部分	個別改修	4.3	建改監 ㎡			B0-181281 No.1 ※標準
整理清掃後片付け (内部改修) 搬出入路部分	個別改修	4.3	建改監 ㎡			B0-181282 No.1 ※標準
計						

技術室棟		鉄筋				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋	本土(長島を含む) 異形棒鋼 SD295 D10mm	0.17	建改監 t			B1-000162 No.1 独自
鉄筋	本土(長島を含む) 異形棒鋼 SD295 D13mm	0.17	建改監 t			B1-000162 No.1 独自
鉄筋加工組立	小型構造物 -	0.33	建改監 t			B0-436212 No.1 補単
鉄筋運搬	4t車 30km程度 細物	0.33	建改監 t			B1-000258 No.1 独自
ワイヤメッシュ	6φ 150×150	6.9	建改監 ㎡			B1-000002 No.1 独自
あと施工アンカー	差し筋アンカー D10	178	建改監 本			物価資料 施工 7
鋼材スクラップ	鉄 H3	9.1	建処 kg			物価資料 資材 4
計						

建築工事 細目別内訳

技術室棟		コンクリート				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート	北薩③ 普通コンクリート(スラブ 15) 21-15-20	3.3	建改監 m3			B1-000161 No.1 独自
コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 工作物の基礎程度 S15~S18	3.3	建改監 m3			B0-134215 No.1 参考
計						

技術室棟		木				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
構造材	根太受	0.07	建改監 m3			物価資料 資材 5
構造材	根太	0.21	建改監 m3			物価資料 資材 14
構造材	埋め木	0.03	建改監 m3			物価資料 資材 6
造作材	スロップ床板 板材	0.27	建改監 m3	405,000		木材 1
造作材	袖部分板 板材	0.05	建改監 m3	405,000		木材 2
木製スロップ加工手 間	D-9	1	建改監 か所	69,100		木材加工 1
木製スロップ加工手 間	D-1 1	1	建改監 か所	86,400		木材加工 2
木製スロップ加工手 間	D-1 1	1	建改監 か所	86,400		木材加工 3
木製スロップ加工手 間	D-1 2	1	建改監 か所	86,400		木材加工 4
計						

建築工事 細目別内訳

技術室棟		左官				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート面 木ごと仕上げ		16.9	建改監 ㎡			物価資料 施工 9
カラクリート		7	建改監 ㎡			物価資料公表価格 3
コンクリート面 刷毛引き仕上げ		7	建改監 ㎡			物価資料 施工 10
計						

技術室棟		とりこわし		とりこわし		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
カッター入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	8.1	建改監 m			B0-339172 No.1 標準
カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	6.8	建改監 m			B0-339172 No.1 標準
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートブレイカ 集積共	0.5	建改監 m3			B0-184211 No.1 標準
床タイル撤去	下地モルタル共 集積共	2.6	建改監 ㎡			B0-283211 No.1 標準
碎石撤去	集積共	0.7	建改監 m3			B0-185417 No.1 ※標準 CB撤去 人力準用
アスファルト撤去	集積共	2.9	建改監 ㎡			B0-286221 No.1 ※標準 床モルタル撤去準用
発生材積込み	コンクリート類 人力	0.5	建改監 m3			B0-389511 No.1 標準
発生材積込み	碎石類 人力	0.7	建改監 m3			B0-389511 No.1 ※標準 コンクリート類準用
発生材積込み	タイル類 人力	0.03	建改監 m3			B0-389511 No.1 ※標準 コンクリート類準用
発生材積込み	アスファルト類 人力	0.1	建改監 m3			B0-389511 No.1 ※標準
計						

建築工事 細目別内訳

技術室棟		とりこわし		発生材運搬・処分		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 無筋コンクリート類 DID区間無し 2.5km以下	0.5	建改監 m3			B0-281121 No.1 標準
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 碎石類 DID区間無し 2.5km以下	0.7	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 無筋コンクリート類準用
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 タイル類 DID区間無し 2.5km以下	0.03	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 石こうボード類準用
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 アスファルト類 DID区間無し 2.5km以下	0.1	建改監 m3			B0-281121 No.1 ※標準 無筋コンクリート類準用
発生材処分	コンクリート類	0.5	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等)
発生材処分	碎石類	0.7	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等) コンクリート類準用
発生材処分	タイル類	0.03	建処 m3	3,000		(見積り・刊行物等)
発生材処分	アスファルト類	0.1	建処 m3	1,500		(見積り・刊行物等)
計						

パソコン室棟		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
墨出し(外部改修)	スロップ・階段新設	3.3	建改監 ㎡			B0-181215 No.1 ※標準 外壁改修準用
墨出し(内部改修)	個別改修	5.6	建改監 ㎡			B0-181214 No.1 標準
養生(外部改修)	スロップ・階段新設	3.3	建改監 ㎡			B0-181285 No.1 ※標準 外壁改修準用
養生(内部改修)	個別改修	5.6	建改監 ㎡			B0-181281 No.1 標準
養生(内部改修) 搬出入路部分	個別改修	6.6	建改監 ㎡			B0-181281 No.1 ※標準
整理清掃後片付け (外部改修)	スロップ・階段新設	3.3	建改監 ㎡			B0-181286 No.1 ※標準 外壁改修準用
整理清掃後片付け (内部改修)	個別改修	5.6	建改監 ㎡			B0-181282 No.1 標準
整理清掃後片付け (内部改修) 搬出入路部分	個別改修	6.6	建改監 ㎡			B0-181282 No.1 ※標準
計						

建築工事 細目別内訳

パソコン室棟		木				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
構造材	大引(根太受) 正角材	0.07	建改監 m3			物価資料 資材 8
構造材	根太受	0.01	建改監 m3			物価資料 資材 9
構造材	根太	0.16	建改監 m3			物価資料 資材 10
構造材	埋め木	0.01	建改監 m3			物価資料 資材 11
造作材	スロップ床板 板材	0.09	建改監 m3	405,000		木材 3
造作材	袖部分板 板材	0.03	建改監 m3	405,000		木材 4
木製スロップ加工手 間	D-13	1	建改監 か所	86,400		木材加工 5
木製スロップ加工手 間	D-14	1	建改監 か所	121,000		木材加工 6
計						

木工事								率対象	備考
No	名称	摘要	単位	数量	乗率	単価	金額		
	床合板張り	構造用合板 厚24 材工共	m ²	1					代価表 0001
01	構造用合板	特類(針葉樹)2級CD 厚24	枚	0.604	1				○ 物価資料 資材 13 1m ² =1/(0.91*1.82)=0.604
02	床合板	施工手間	m ²	1	1				B0-234221 No.1 ※標準
	諸経費(労以外)		式	1	0.11				○
	計								
	鋼製グレーチング 溝ふた	U字溝 溝幅250	m	1					代価表 0003
01	鋼製グレーチング U字溝ふた	歩道用細目 溝幅240 5.0kn/m ²	m	1	1				○ 物価資料 資材 16
02	鋼製グレーチング 溝ふた	枠無取付手間 - - - ボルト固定無 溝幅250	m	1	1				B0-235835 No.1 協議
	諸経費(労以外)		式	1	0.11				○
	計								

代価表

タイル								率対象	備考
No	名称	摘要	単位	数量	乗率	単価	金額		
	階段ノスリップタイル (垂れ無)張り	材工共 150*60	m	1					代価表 0002
01	階段タイル(垂れ無)	150*60	m	1	1				○ 物価資料 資材 15
02	床タイル (階段用タイル張り)	段鼻 施工手間 - 150mm角 下地モルタル別途	m	1	1				B0-233225 No.1 標準
	諸経費(労以外)		式	1	0.11				○
	計								

三笠中学校バリアフリー改修工事

図面リスト

記号	図面名称	縮尺	記号	図面名称	縮尺
A-1	表紙 図面リスト	NO SCALE	A-16	D-4部分詳細図	S=1:30
A-2	建築改修工事特記仕様書(1)	NO SCALE	A-17	D-6部分詳細図	S=1:30
A-3	建築改修工事特記仕様書(2)	NO SCALE	A-18	D-7部分詳細図	S=1:30 S=1:50 S=1:100
A-4	建築改修工事特記仕様書(3)	NO SCALE	A-19	D-8・D-9部分詳細図	S=1:10 S=1:30 S=1:50 S=1:100
A-5	附近見取図 配置図	S=1:700	A-20	D-10・D-11・D-12部分詳細図	S=1:10 S=1:30 S=1:100
A-6	工事箇所キープラン図	S=1:250	A-21	D-13・D-14部分詳細図	S=1:10 S=1:30 S=1:100
A-7	1号棟 改修平面図 手摺り支柱取付位置平面図	S=1:200 S=1:100	A-22	D-15部分詳細図	S=1:30
A-8	柔剣道場・1号棟 改修平面図	S=1:50 S=1:200	A-23	D-16部分詳細図	S=1:30
A-9	2号棟 改修平面図	S=1:200	A-24	ステンレス姿図1	S=1:30 S=1:50
A-10	19号棟 改修平面図	S=1:200	A-25	ステンレス姿図2	S=1:30 S=1:50
A-11	21号棟 改修平面図	S=1:200	A-26	ステンレス姿図3	S=1:30 S=1:50
A-12	D-1部分詳細図1	S=1:30			
A-13	D-1部分詳細図2	S=1:30			
A-14	D-2部分詳細図	S=1:30			
A-15	D-3部分詳細図	S=1:30			

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	表紙 図面リスト	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺	日 付	1/A

<p>1 各業共通事項 (続き)</p> <p>○ 一般技術士</p> <p>○ 白蟻防除工事</p> <p>○ 鹿耳島県トライアル発注制度の製品等</p>	<p>[1. 7. 2]</p> <p>下記により適用する技術士については、適用する工事業中、1名以上の者が自ら作業をするとともに、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用工事種別</th> <th>技能確定の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水改修工事</td> <td>○アスファルト防水工事業 ○合成ゴムシート防水工事業 ○塗装防水工事業 ○シーリング防水工事業 ○左官 ○建築紙金</td> </tr> <tr> <td>外壁改修工事</td> <td>○左官 ○タイル張り ○塗装 (建築塗装作業) ○樹脂接着材注入施工</td> </tr> <tr> <td>建具改修工事</td> <td>○サッシ施工 ○ガラス施工 ○自動ドア施工</td> </tr> <tr> <td>内装改修工事</td> <td>○プラスチック系床仕上げ工事業 ○ボード仕上げ工事業 ○内装仕上げ施工 (塗装下地工事業) ○表装 (壁装作業) ○左官 ○建築大工 ○タイル張り</td> </tr> <tr> <td>塗装改修工事</td> <td>○塗装 (建築塗装作業)</td> </tr> <tr> <td>耐震改修工事</td> <td>○鉄筋施工 ○型枠施工 ○土留 ○ブロック、ALCパネル工事</td> </tr> <tr> <td>石工工事</td> <td>○石材施工 (石積施工)</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td>○道面</td> </tr> <tr> <td>畳工事</td> <td>○畳製作</td> </tr> </tbody> </table> <p>この工事については、(公社)日本しあり対策協会(以下、「協会」という。)発行「防除施工標準仕様書」(以下、「防除」という。)による</p> <p>この項目に記載の「防」内表示番号は、防除の当該項目を示す○使用薬剤は、協会認定薬剤のうち、非有機リン系薬剤とする</p> <p>○工事施工者は、原則として協会登録施工業者とする</p> <p>○土壌処理</p> <p>処理の適用区分 ○行う ○行わない [防1.2] 処理の方法 ○帯状散布法、面状散布法の一つ [防1.3.(1)] 又はその組み合わせによって行う</p> <p>○木材処理</p> <p>処理の適用区分 ○行う ○行わない [防1.2] 処理の方法 ○吹付け処理法、塗布処理法の一つ [防1.4.(1)] 又はその組み合わせによって行う</p> <p>○処理の箇所</p> <p>○木造の場合 ○1.4.(2)①～⑥及び⑧に規定する箇所 ○陸床、合掌、小屋梁、間仕切、桁、火打梁などと敷板又は軒桁との仕口面 ○2階梁、火打梁と胴差との仕口面</p> <p>○木造以外の場合 ○1.4.(2)⑦に規定する箇所 ○2以上の階の床面より1m以内にある木部でコンクリート、石、レンガに接する面</p> <p>○保証書及び期間</p> <p>白蟻防除工事について、下記事項を記載した5年保証書を出すこと なお、保証書については元請業者と白蟻防除工事施工業者と連帯とする</p> <p>(7)工事名称 (f)建物の所在地 (g)建物の構造・用途・面積 (d)白蟻防除工事の施工面積 (h)防除処理別並びに使用薬剤名 製造者名、施工年月日 (h)登録施工業者会員名簿 (h)施工した防除士の氏名及び登録番号・取得年月日・登録年月日 (9)保証期間</p> <p>○工事施工にあたり、協会発行「しあり防除施工における安全管理基準」を遵守すること</p> <p>製品名 () 施工箇所 ○表示による ○ ()</p>	適用工事種別	技能確定の種類	防水改修工事	○アスファルト防水工事業 ○合成ゴムシート防水工事業 ○塗装防水工事業 ○シーリング防水工事業 ○左官 ○建築紙金	外壁改修工事	○左官 ○タイル張り ○塗装 (建築塗装作業) ○樹脂接着材注入施工	建具改修工事	○サッシ施工 ○ガラス施工 ○自動ドア施工	内装改修工事	○プラスチック系床仕上げ工事業 ○ボード仕上げ工事業 ○内装仕上げ施工 (塗装下地工事業) ○表装 (壁装作業) ○左官 ○建築大工 ○タイル張り	塗装改修工事	○塗装 (建築塗装作業)	耐震改修工事	○鉄筋施工 ○型枠施工 ○土留 ○ブロック、ALCパネル工事	石工工事	○石材施工 (石積施工)	舗装工事	○道面	畳工事	○畳製作	<p>② 仮設工事 (続き)</p> <p>● 既存部分の養生</p> <p>● 仮設間仕切り</p> <p>● 監督職員事務所</p> <p>● 工事用水</p> <p>● 工事用電力</p> <p>● 現場表示板</p>	<p>[2. 3. 1]</p> <p>既存部分の養生 ● 行う ○ 行わない 養生方法 ○ビニール、合板等による ○</p> <p>既存部分の特別養生 ○ 行う 設置範囲及び養生方法 ○ 図示 ○</p> <p>既存家具、既存設備等の養生 ○ビニール等による ○</p> <p>開口部の養生 ○ 行う ○ 行わない 養生方法 ○ 合板張りによる ○ 設置範囲 ○ 図示 ○</p> <p>固定された備品、机、机等の移動 ○ 行う ○ 行わない ○</p> <p>仮設間仕切り等の種別 [2. 3. 2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>材 質</th> <th>仕 上 げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ A種</td> <td>○セッコウボード 厚9.5mm面張り ド319×4変厚さ ()</td> <td>○片面塗装</td> </tr> <tr> <td>○ B種</td> <td>○セッコウボード 厚9.5mm面張り ○合板張り9mm面張り ○セッコウボード 厚9.5(内面側)+合板張り9(外面側)</td> <td>○片面塗装</td> </tr> <tr> <td>○ C種</td> <td>○19mm張り</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>○ 仮設扉</td> <td>○合板張り木製扉程度</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 設けない ○ 設ける 面積規模 () m²程度</p> <p>監督職員事務所と工事監理業務の職員事務所は間仕切り壁等で仕切る</p> <p>監督職員事務所の仕上げ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階 級 等</th> <th>仕 上 げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床</td> <td>合板張り又はド319×4張り</td> </tr> <tr> <td>内装、天井</td> <td>合板又はセッコウボード張り、合板張り9mmの張り</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>塗装処理を施した合板張り、又は合板張り、鋼合板の張り</td> </tr> </tbody> </table> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○ 有償 ○ 無償) ● 利用できない</p> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○ 有償 ○ 無償) ● 利用できない</p> <p>規格 ○ 図による ● 監督職員の承諾による 材質 ○ 鋼産杉板 ● 監督職員の承諾による</p> <p>900 1800</p> <p>※ 設置位置は、監督職員との協議による。また取付けは、強風に対し安全な工法とする</p>	種 別	材 質	仕 上 げ	○ A種	○セッコウボード 厚9.5mm面張り ド319×4変厚さ ()	○片面塗装	○ B種	○セッコウボード 厚9.5mm面張り ○合板張り9mm面張り ○セッコウボード 厚9.5(内面側)+合板張り9(外面側)	○片面塗装	○ C種	○19mm張り	-	○ 仮設扉	○合板張り木製扉程度	○	階 級 等	仕 上 げ	床	合板張り又はド319×4張り	内装、天井	合板又はセッコウボード張り、合板張り9mmの張り	屋根	塗装処理を施した合板張り、又は合板張り、鋼合板の張り	<p>3 防水改修工事 (続き)</p> <p>○ 建設発生土の処理</p> <p>○ 共通事項</p> <p>○ 降雨等に対する養生方法 (とい共)</p> <p>○ 既存防水の処理</p> <p>○ 既存下地の処理</p> <p>○ アスファルト防水</p>	<p>[3. 2. 5]</p> <p>○ 構外指示の場所 [3. 2. 5] 受け入れ施設 () 受け入れ場所 () 受け入れ場所での処理 (○ 敷きならし ○ たい積) 搬出距離 () Km 処分費 ○ 有償 ○ 無償 上記に示す受け入れ施設等は参考であり、実施にあたっては監督職員と協議のうえ決定する。</p> <p>○ 構内指示の場所 処理の場所 ○ 図示 ○ () 処理の方法 (○ 敷きならし ○ たい積)</p> <p>施工種別 ● 監督職員と表示内容を協議し、指示の位置に種別を取り付ける</p> <p>改修用「し」(POAS、POASI、POD、PDI、POS、POSI、POXの場合) 取付方法等は、フタ型の製造所の仕様による</p> <p>○ 改修標準仕様書 [3. 1. 3] (5) (7)～(9)による ○</p> <p>既存保護層の撤去 [3. 1. 4] ○ 行う (範囲 ○ 図示 ○) ○ 行わない</p> <p>既存防水層の撤去 ○ 行う (範囲 ○ 図示 ○) ○ 行わない</p> <p>既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 ○ 行う (○ M4AS ○ M4AS1 ○ M4C ○ M4D1 ○ LAX) ○ 行わない</p> <p>○ 既存下地の処理は、改修標準仕様書3.2.6(2)から(6)までによる。 [3. 2. 6]</p> <p>既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ○ 図示 ○</p> <p>POS工法及びPOSI工法 (機械固定工法)の既存保護層を撤去し、防水層を非剥離とした立上り部等の処理 ○ 改修標準仕様書 [3. 2. 6] (4) (a) ①～③による () ○ 補修 ()</p> <p>設備機器架台、配管受部、バンプ、貫通パイプ廻り、手すり・丸線の取付け部、塔屋出入口等の交差部及び防水層末端部の納まり部の処理 ○ 監督職員と協議する ○</p> <p>○ 図示</p> <p>[3. 3. 2-5]</p> <p>新規防水層 (屋根保護防水工法)の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> <th>総厚(シート)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">○ P2A</td> <td>○ A-1</td> <td>○ A-3</td> <td rowspan="2">○ 4 (9)307/744/100 15mm以上</td> </tr> <tr> <td>○ A-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ P1B</td> <td>○ B-1</td> <td></td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>○ B-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ P2AI</td> <td>○ AI-1</td> <td>○ AI-3</td> <td rowspan="2">○ 7511/744/744/100 程度</td> </tr> <tr> <td>○ AI-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ P1BI</td> <td>○ BI-1</td> <td></td> <td rowspan="2">○</td> </tr> <tr> <td>○ BI-2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱材の種類の種類及び厚さ (種類) JIS A 9521に基づく押出法製「XPS」断熱材3種(A)(4層付き) (厚さ) ○ 25mm ○ 50mm</p> <p>改修フタ型フタの種類の種類及び厚さ ○ 改修標準仕様書 [表3. 3] から [表3. 3. 9] による ○ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途による区分</th> <th>材料構成による区分</th> <th>厚 さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ B種</td> <td></td> <td>mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>部分粘着層付改修フタ型フタの種類の種類及び厚さ ○ 改修標準仕様書 [表3. 3. 8] 及び [表3. 3. 9] による ○ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途による区分</th> <th>材料構成による区分</th> <th>厚 さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ B種</td> <td></td> <td>mm以上</td> </tr> </tbody> </table>	工 法	種 別	施工箇所	総厚(シート)	○ P2A	○ A-1	○ A-3	○ 4 (9)307/744/100 15mm以上	○ A-2		○ P1B	○ B-1		○	○ B-2		○ P2AI	○ AI-1	○ AI-3	○ 7511/744/744/100 程度	○ AI-2		○ P1BI	○ BI-1		○	○ BI-2		用途による区分	材料構成による区分	厚 さ	○ B種		mm以上	用途による区分	材料構成による区分	厚 さ	○ B種		mm以上	<p>3 防水改修工事 (続き)</p> <p>平場の保護シート(シート)の厚さ こて仕上げ ○ 水下80mm以上 ○ 床仕上げ張り ○ 水下60mm以上 ○</p> <p>立上り部の保護方法 ○ 乾式保護材 素素紙ハ種1種 厚さ () mm 幅 () mm (品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による ○ れんが押え (○ JIS R 1250) ○ コーグ押え ○ 砂利押え (室内)</p> <p>新規防水層 (屋根露出防水工法)の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材種</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">○ M4C</td> <td>○ C-1</td> <td>○ C-3</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ C-2</td> <td>○ C-4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ M4D</td> <td>○ D-1</td> <td></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ D-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ P2AI</td> <td>○ BI-1</td> <td></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">改修標準仕様書 [3. 2. 7] (9) (種類) (厚さ) ○ 25mm</td> </tr> <tr> <td>○ M4D1</td> <td>○ BI-2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上げ塗料 種類 ○ フタ型フタ型の製造所の仕様 ○ 使用量 ○ フタ型フタ型の製造所の仕様 ○</p> <p>高日射反射率防水の適用 [] ○ 有 ○ 無</p> <p>改修フタ型フタの種類の種類及び厚さ ○ 改修標準仕様書 [表3. 3] から [表3. 3. 9] による ○ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途による区分</th> <th>材料構成による区分</th> <th>厚 さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ B種</td> <td></td> <td>mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>部分粘着層付改修フタ型フタの種類の種類及び厚さ ○ 改修標準仕様書 [表3. 3. 8] 及び [表3. 3. 9] による ○ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途による区分</th> <th>材料構成による区分</th> <th>厚 さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ B種</td> <td></td> <td>mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>絶縁断熱工法のシート張り及び立上り部周辺の断熱材の張り間違い位置 ○ 図示 ○</p> <p>絶縁工法及び絶縁断熱工法の装置の種類及び設置数量 種類 ○ フタ型フタ型の製造所の指定 ○ 設置数量 ○ フタ型フタ型の製造所の指定 (個)</p> <p>新規防水層の種別 (屋内防水密着工法)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> <th>保 護 層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">○ P1E</td> <td>○ E-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">○ 設ける (○ 図示 ○) ○ 設けない</td> </tr> <tr> <td>○ E-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ E-1の工程3を行う部位 ○ 貯水層、槽等常時水に接する部位 ○</p> <p>立上り部の押え食物の材質、形状及び寸法 ○ 7425製 L-30×15×2.0(mm)程度 ○</p> <p>屋根排水溝 ○ 図示 ○ [3. 4. 2. 3]</p> <p>新規防水層の種別</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材種</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">○ M4AS</td> <td>○ AS-T1</td> <td>○ AS-T2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ AS-T3</td> <td>○ AS-T4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ M4AS</td> <td>○ AS-T3</td> <td>○ AS-T4</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ AS-T4</td> <td>○ AS-T5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ P2AS</td> <td>○ AS-T3</td> <td>○ AS-T4</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○ AS-T4</td> <td>○ AS-T5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ M4AS1</td> <td>○ AS1-T1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">改修標準仕様書 [3. 2. 7] (9) (種類) (厚さ) ○ 25mm</td> </tr> <tr> <td>○ AS1-T1</td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上げ塗料 種類 ○ フタ型フタ型の製造所の仕様 ○ 使用量 ○ フタ型フタ型の製造所の仕様 ○</p>	工 法	種 別	施工箇所	断熱材種	備 考	○ M4C	○ C-1	○ C-3			○ C-2	○ C-4	○ M4D	○ D-1				○ D-2		○ P2AI	○ BI-1			改修標準仕様書 [3. 2. 7] (9) (種類) (厚さ) ○ 25mm	○ M4D1	○ BI-2		用途による区分	材料構成による区分	厚 さ	○ B種		mm以上	用途による区分	材料構成による区分	厚 さ	○ B種		mm以上	工 法	種 別	施工箇所	保 護 層	○ P1E	○ E-1		○ 設ける (○ 図示 ○) ○ 設けない	○ E-2	工 法	種 別	施工箇所	断熱材種	備 考	○ M4AS	○ AS-T1	○ AS-T2			○ AS-T3	○ AS-T4	○ M4AS	○ AS-T3	○ AS-T4			○ AS-T4	○ AS-T5	○ P2AS	○ AS-T3	○ AS-T4			○ AS-T4	○ AS-T5	○ M4AS1	○ AS1-T1			改修標準仕様書 [3. 2. 7] (9) (種類) (厚さ) ○ 25mm	○ AS1-T1
適用工事種別	技能確定の種類																																																																																																																																																																								
防水改修工事	○アスファルト防水工事業 ○合成ゴムシート防水工事業 ○塗装防水工事業 ○シーリング防水工事業 ○左官 ○建築紙金																																																																																																																																																																								
外壁改修工事	○左官 ○タイル張り ○塗装 (建築塗装作業) ○樹脂接着材注入施工																																																																																																																																																																								
建具改修工事	○サッシ施工 ○ガラス施工 ○自動ドア施工																																																																																																																																																																								
内装改修工事	○プラスチック系床仕上げ工事業 ○ボード仕上げ工事業 ○内装仕上げ施工 (塗装下地工事業) ○表装 (壁装作業) ○左官 ○建築大工 ○タイル張り																																																																																																																																																																								
塗装改修工事	○塗装 (建築塗装作業)																																																																																																																																																																								
耐震改修工事	○鉄筋施工 ○型枠施工 ○土留 ○ブロック、ALCパネル工事																																																																																																																																																																								
石工工事	○石材施工 (石積施工)																																																																																																																																																																								
舗装工事	○道面																																																																																																																																																																								
畳工事	○畳製作																																																																																																																																																																								
種 別	材 質	仕 上 げ																																																																																																																																																																							
○ A種	○セッコウボード 厚9.5mm面張り ド319×4変厚さ ()	○片面塗装																																																																																																																																																																							
○ B種	○セッコウボード 厚9.5mm面張り ○合板張り9mm面張り ○セッコウボード 厚9.5(内面側)+合板張り9(外面側)	○片面塗装																																																																																																																																																																							
○ C種	○19mm張り	-																																																																																																																																																																							
○ 仮設扉	○合板張り木製扉程度	○																																																																																																																																																																							
階 級 等	仕 上 げ																																																																																																																																																																								
床	合板張り又はド319×4張り																																																																																																																																																																								
内装、天井	合板又はセッコウボード張り、合板張り9mmの張り																																																																																																																																																																								
屋根	塗装処理を施した合板張り、又は合板張り、鋼合板の張り																																																																																																																																																																								
工 法	種 別	施工箇所	総厚(シート)																																																																																																																																																																						
○ P2A	○ A-1	○ A-3	○ 4 (9)307/744/100 15mm以上																																																																																																																																																																						
	○ A-2																																																																																																																																																																								
○ P1B	○ B-1		○																																																																																																																																																																						
	○ B-2																																																																																																																																																																								
○ P2AI	○ AI-1	○ AI-3	○ 7511/744/744/100 程度																																																																																																																																																																						
	○ AI-2																																																																																																																																																																								
○ P1BI	○ BI-1		○																																																																																																																																																																						
	○ BI-2																																																																																																																																																																								
用途による区分	材料構成による区分	厚 さ																																																																																																																																																																							
○ B種		mm以上																																																																																																																																																																							
用途による区分	材料構成による区分	厚 さ																																																																																																																																																																							
○ B種		mm以上																																																																																																																																																																							
工 法	種 別	施工箇所	断熱材種	備 考																																																																																																																																																																					
○ M4C	○ C-1	○ C-3																																																																																																																																																																							
	○ C-2	○ C-4																																																																																																																																																																							
○ M4D	○ D-1																																																																																																																																																																								
	○ D-2																																																																																																																																																																								
○ P2AI	○ BI-1			改修標準仕様書 [3. 2. 7] (9) (種類) (厚さ) ○ 25mm																																																																																																																																																																					
○ M4D1	○ BI-2																																																																																																																																																																								
用途による区分	材料構成による区分	厚 さ																																																																																																																																																																							
○ B種		mm以上																																																																																																																																																																							
用途による区分	材料構成による区分	厚 さ																																																																																																																																																																							
○ B種		mm以上																																																																																																																																																																							
工 法	種 別	施工箇所	保 護 層																																																																																																																																																																						
○ P1E	○ E-1		○ 設ける (○ 図示 ○) ○ 設けない																																																																																																																																																																						
	○ E-2																																																																																																																																																																								
工 法	種 別	施工箇所	断熱材種	備 考																																																																																																																																																																					
○ M4AS	○ AS-T1	○ AS-T2																																																																																																																																																																							
	○ AS-T3	○ AS-T4																																																																																																																																																																							
○ M4AS	○ AS-T3	○ AS-T4																																																																																																																																																																							
	○ AS-T4	○ AS-T5																																																																																																																																																																							
○ P2AS	○ AS-T3	○ AS-T4																																																																																																																																																																							
	○ AS-T4	○ AS-T5																																																																																																																																																																							
○ M4AS1	○ AS1-T1			改修標準仕様書 [3. 2. 7] (9) (種類) (厚さ) ○ 25mm																																																																																																																																																																					
	○ AS1-T1																																																																																																																																																																								
<p>2 仮設工事</p> <p>○ 騒音・粉じん等の対策</p> <p>○ 足場等</p>	<p>[2. 1. 3]</p> <p>○ 防音バリア ○ 防音シート 防音バリア等を取り付ける足場等の設置範囲 ○</p> <p>[2. 2. 1]</p> <p>外部足場 ○ 設置する (施工範囲 ○ 工事に必要な範囲 ○) ○ 設置しない 防護シート ○ 設置する (施工範囲 ○ 工事に必要な範囲 ○)</p> <p>内部足場 ○ 脚立、足場板等 ○ 材料・撤去材等の運搬方法 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種 屋根面に設ける足場と装備機材の組合せ ○ 別途 ○ 図示</p>	<p>○ 埋戻し及び盛土</p> <p>土工事</p>	<p>[3. 2. 3]</p> <p>種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種</p> <p>C種の場合 (発生場所) () (連絡先) () (運 搬) ○ 発生原因者側 ○ 本工事 (km)</p>	<p>○ 建設発生土の処理</p> <p>○ 共通事項</p> <p>○ 降雨等に対する養生方法 (とい共)</p> <p>○ 既存防水の処理</p> <p>○ 既存下地の処理</p> <p>○ アスファルト防水</p>	<p>3 防水改修工事 (続き)</p> <p>○ 建設発生土の処理</p> <p>○ 共通事項</p> <p>○ 降雨等に対する養生方法 (とい共)</p> <p>○ 既存防水の処理</p> <p>○ 既存下地の処理</p> <p>○ アスファルト防水</p>																																																																																																																																																																				
<p>阿久根市都市建設課</p> <p>備考</p>		<p>担当</p> <p>製図</p> <p>年月日</p> <p>2026/05</p> <p>工事名</p> <p>三笠中学校バリアフリー改修工事</p> <p>図面番号</p> <p>A-3</p>	<p>縮尺</p> <p>no scale</p> <p>図面名</p> <p>建築改修工事特記仕様書②</p>	<p>年月日</p> <p>2026/05</p> <p>工事名</p> <p>三笠中学校バリアフリー改修工事</p> <p>図面番号</p> <p>A-3</p>	<p>縮尺</p> <p>no scale</p> <p>図面名</p> <p>建築改修工事特記仕様書②</p>																																																																																																																																																																				

6 内装改修工事（続き）

○ 接合具等

○ 接着剤

○ 防蟻・防蟻・防虫処理等

○ JAS 0233 による構造用合板

施工箇所	等級	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	防蟻材の適用
	○ 2級以上	○ 1級	○ 1級	○ 5-0以上	○ 12	○ 適用する	○ 適用しない	○

○ JAS 0233 による化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ (mm)	等級の板種名	接着の程度	防虫処理	防蟻材の適用
			○ 1級	○ 適用する	○
			○ 2級	○ 適用しない	○

○ JAS 0233 による天然木化粧合板

施工箇所	厚さ (mm)	化粧面に使用する層板の板種名	接着の程度	防虫処理
			○ 1級	○ 適用する
			○ 2級	○ 適用しない

○ JAS 0233 による特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理
			○ F ○ F*	○ トレード ○ フライ	○ 適用する
			○ 2級	○ 塗装	○ 適用しない

○ JIS A 5908 パーテクルボード

施工箇所	厚さ (mm)	表面面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分
	○ 15		○ 13H7	○ P又はR	○

○ JAS 0360 に基づく構造用合板

施工箇所	寸法 (mm)	曲げ性能 (等級)
		() ○ 実地曲げ試験 ○ 逆置曲げ試験
		○ 1等 ○ 2等 ○ 3等 ○ 4等

○ JIS A 5905 MDF

施工箇所	厚さ (mm)	表面面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

造作材の化粧面の釘打ち

- 隠し釘打ち
- 釘頭埋め木
- つぶし頭釘打ち
- 釘頭隠し

諸金物の形状・寸法・材質

かすがい

- 改修標準仕様書[表6.5.3]に示す程度の市販品で、[表8.20.1]のF種程度の重鉛メッキを施したもの

形状 : 寸法 : 材質 :

底金

- 改修標準仕様書[表6.5.4]に示す程度の市販品で、[表8.20.1]のF種程度の重鉛メッキを施したもの

形状 : 寸法 : 材質 :

箱金物及び短冊金物

- 改修標準仕様書[表6.5.5]に示す程度の市販品で、[表8.20.1]のF種程度の重鉛メッキを施したもの

形状 : 寸法 : 材質 :

接着剤は可塑性(難揮発性の可塑性を除く)が満たされていないものとする

8477g/ti² 放散量 ○ F☆☆☆☆ ○

○ 防蟻・防蟻処理を省略できる樹種による製材適用部位 ()

6 内装改修工事（続き）

○ 内部間仕切軸組及び床組

○ 窓、出入口その他

○ 床板張り

○ 壁及び天井下地

○ 工場における薬剤の加圧注入等

○ 改修標準仕様書[6.5.5](1)(a)①による加圧注入

適用部材	保存処理性能区分
	○ K2 ○ K3 ○ K4
	○ K2 ○ K3 ○ K4

○ 改修標準仕様書[6.5.5](1)(a)②による加圧式保存処理

保存処理の性能 ()

○ 適用する ○ 適用しない

○ 薬剤の塗布による防蟻・防蟻処理

薬剤の種類

- 改修標準仕様書[6.5.5](1)(b)①による
- 付属書A(規定)に基づく表面処理用木材保存剤による

適用部位 ()

処理方法

- 改修標準仕様書[6.5.5](1)(b)②による

○ 薬剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理

適用部位 ()

○ 合板、集成材、単板積層材の薬剤の加圧注入等によるK3防蟻・防蟻処理

適用部位 ()

○ 不燃処理木材等

- 不燃材料
- 準不燃材料
- 難燃材料

適用部位 ()

○ 間仕切軸組に用いる木材の樹種名

- 杉又は松(製材を用いる場合) ○

○ 床組に用いる木材の樹種名

- 杉又は松(製材を用いる場合) ○

○ 土間スラブの類の場合の土台、転ばし大引き及び転ばし根太

- ひのき又は[6.5.5]による保存処理木材 ○

○ 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名

- 吊元杵、水掛けの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉(製材を用いる場合)

○ 縁甲板及び上りかまに用いる木材の樹種名

- ひのき(製材を用いる場合) ○

○ 壁間柱、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名

- 杉又は松(製材を用いる場合) ○

6 内装改修工事（続き）

○ 軽量鉄骨天井下地

○ 内部間仕切軸組及び床組

○ 軽量鉄骨壁下地

○ 軽量鉄骨壁下地

○ ビニル床シート

○ 特殊機能床材

○ 接着剤

野縁等の種類

屋外 (○ 25形 ○ 19形) 屋内 (○ 19形 ○ 25形)

○ 屋外の軒天井、びり天井等

野縁受、吊り釘付及びびり天井の間隔 ○ 900程度 ○

周辺部の端からの間隔 ○ 図示 ○

野縁の間隔 ○ 300程度 ○

工法

1章 適用区分による風圧力の (○ 1.0 ○ 1.15 ○ 1.3)

倍の風圧力に対応した工法

既存の埋込引込ト 使用する ○ 使用しない

あと施工工場の引抜き試験

- 行う 試験箇所数 ○ 屋内の場合、当該間において3箇所
- () 箇所

確認強度

- 吊り釘付受け等の間隔が900mm以下かつ天井面構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m²以内の天井の場合は400N程度
- () N

○ 吊り釘付の間隔が900mmを超える場合

補強方法 ○ 図示 ○

○ 天井のふとところが1.5m以上3.0m以下の場合

補強方法 ○ 図示 ○

○ 天井のふとところが3.0mを超える場合

補強方法 ○ 図示 ○

○ 屋外への耐震補強

- 行う
- 補強箇所 ○ 図示 ○
- 補強方法 ○ 図示 ○
- 行わない

○ 屋外の天井における耐風圧性を考慮した補強

- 行う
- 補強箇所 ○ 図示 ○
- 補強方法 ○ 図示 ○
- 行わない

○ 8477g/ti² 放散量 ○ F☆☆☆☆ ○

○ 改修標準仕様書[6.7.3]による8477g/ti²の高さによる区分に応じた種類

○ 図示

8477g/ti²の高さが5.0mを超える場合

○ 図示 ○

出入口及びこれに準ずる開口部の補強

○ 標準仕様書(14.5.4)(5)による

6.8.2.3

種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考
● F☆☆☆☆ (難燃性)	● 2.0		
○	○ 1.7		
○	○ 納物		

目地処理する場合の工法 ○ 熱溶接工法 ○

6.8.2

種類	厚さ (mm)	寸法	性能	備考
○ 帯電防止床シート			○	
()				
○ 帯電防止床シート			○	
()				
○ 視覚検査専用床シート				形状 ○
()				
○ 耐熱耐湿性床シート			○	
()				
○ 防汚性床シート			○	
()				
○ 防汚性床シート			○	
()				

6.8.2

ビニル床シート、ビニル床シート、ゴム床シート用接着剤の8477g/ti²放散量

- F☆☆☆☆ ○

施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類

- 図示 ○

6 内装改修工事（続き）

○ ビニル床タイル

○ ビニル床タイル

○ カーペット敷き

○ 合成樹脂床材

○ フローリング張り

○ 敷き

6.8.2

種類	色柄	寸法	厚さ (mm)	備考
○ T1 (難燃性)	○ 無地	○ 300×300	○ 2.0	
○ T2 (難燃性)	○ 納物	○ 400×400	○ 2.5	
○ KT (難燃性)	○ 納物	○ 300×300	○ 3.0	
○ F1A (難燃性)	○ 納物	○ 300×300	○	
○ F1B (難燃性)	○ 納物	○ 300×300	○	

6.8.2

材質の種類 ○ 軟質 ○ 硬質

高さ (mm) ○ 60 ○ 75 ○ 100

厚さ (mm) ○ 1.5以上 ○

6.9.2.3

○ 引込ト

引込トの形状	種類	施工箇所	寸法	耐圧 (mm)	備考
○ トタイプ	○ 第一種		○ 600×600	○ 6.5	帯電防止
	○ 第二種		○	○	及び
○ トタイプ	○ 第一種		○ 500×500	○ 6.5	防汚加工品
	○ 第二種		○	○	
○ トタイプ 併用	○ 第一種		○ 500×500	○ 6.5	
	○ 第二種		○	○	

色柄 ○ 無地 ○ 納物

引込トの敷き方

(平場) ○ 市松敷き ○ 模様流し ○

(階段部分) ○ 市松敷き ○ 模様流し ○

見切り、押入れ金物

材質 ()

種類 ()

形状等 ○ 図示 ○

6.10.2.3

種類	施工箇所	工法	仕上げの種類
○ 帯電防止床材			○ 半仕上げ
弾性床材(樹脂系床材)			○ 防汚仕上げ
			○ つや消し仕上げ
○ 帯電防止床材		○ 滑り止め工法	○ 半仕上げ
弾性床材(樹脂系床材)		○ 滑り止め工法	○ 防汚仕上げ
		○ 樹脂貼付工法	
○ 帯電防止床材			○ 半仕上げ

塗料の8477g/ti²放散量 ○ F☆☆☆☆ ○

6.11.2.6

○ 単層フローリング(フローリング1等)

工法 ○ 釘留め工法 (○ 根太張り ○ 直張り) ○ 接着工法

樹種 ○ なら ○

間伐材等の適用 ○ 適用する ○ 適用しない

○ 単層フローリング(フローリング2等)

樹種 ○

厚さ ○

大きさ ○

間伐材等の適用 ○ 適用する ○ 適用しない

○ 複合フローリング

工法 ○ 釘留め工法 (○ 根太張り ○ 直張り) ○ 接着工法

樹種 ○ なら ○

種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種

間伐材等の適用 ○ 適用する ○ 適用しない

フローリング及び接着剤の8477g/ti²放散量 ○ F☆☆☆☆ ○

接着工法の場合の表面被覆材

- 合成樹脂発泡シート ○

○ 現場塗装仕上げ

- 丸引樹脂ニス塗り ○ 材底材の上、ワックス塗り
- 生地のまま、ワックス塗り

○ 既存フローリングの塗装塗り替え

- 改修標準仕様書 表6.11.7による

6.12.2

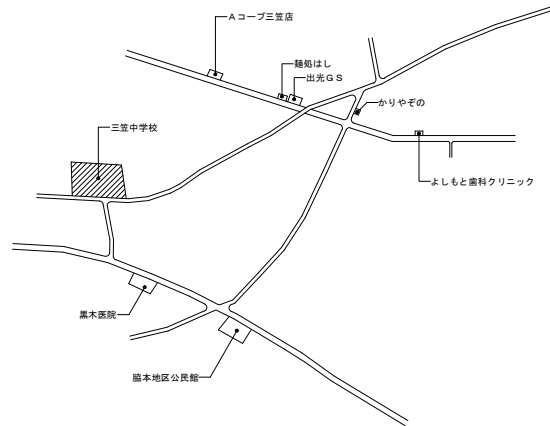
○ 敷き

種別 ○ A種 (畳表: ○ JS (特等麻糸) ○ J1 (1等麻糸))

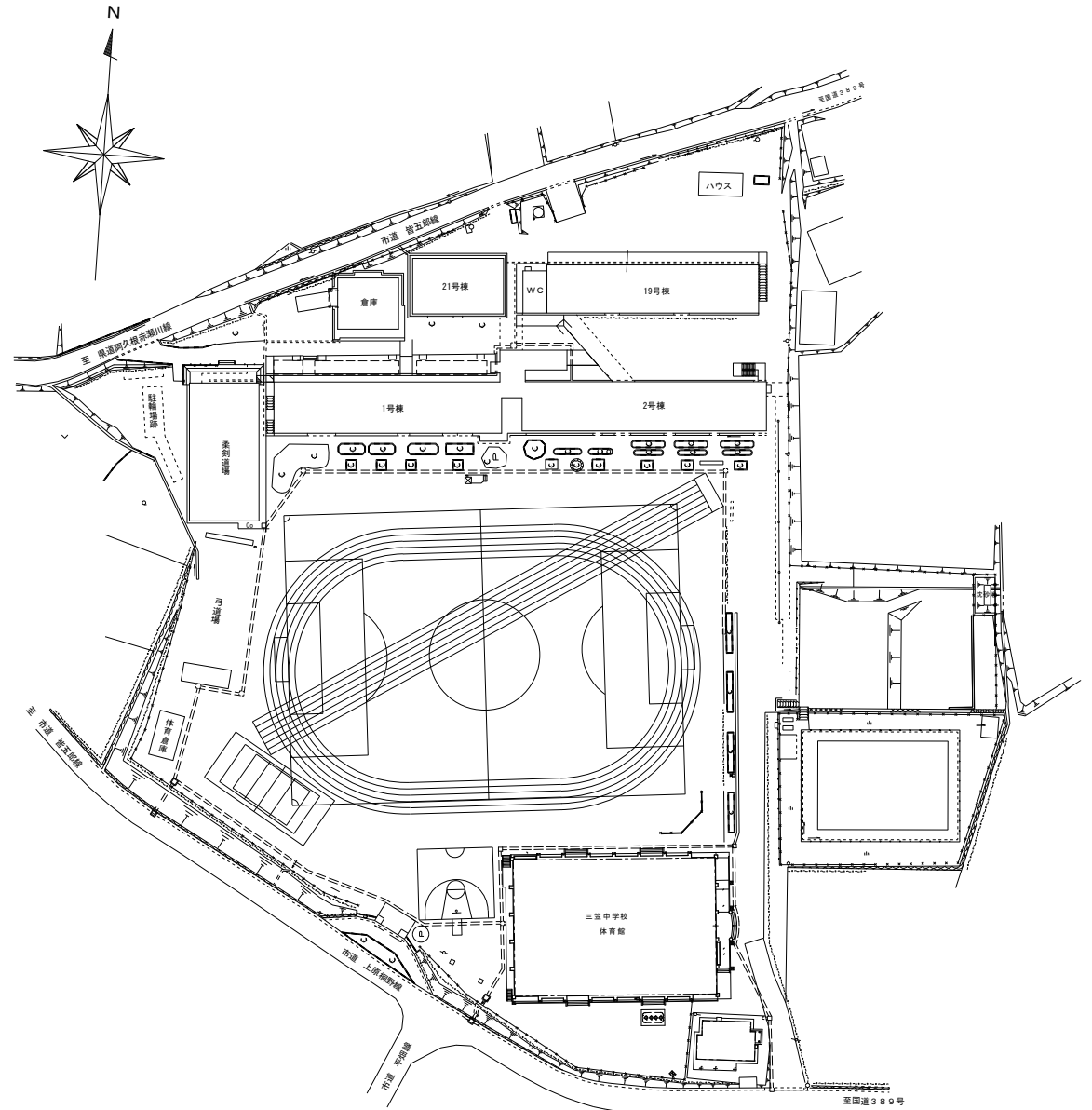
○ B種

○ C種 (畳表: ○ PS-C20 ○ PS-C25 ○ PS-C30)

○ D種 (畳表: ○ KT-I ○ KT-II ○ KT-III ○ KT-K ○ KT-N)

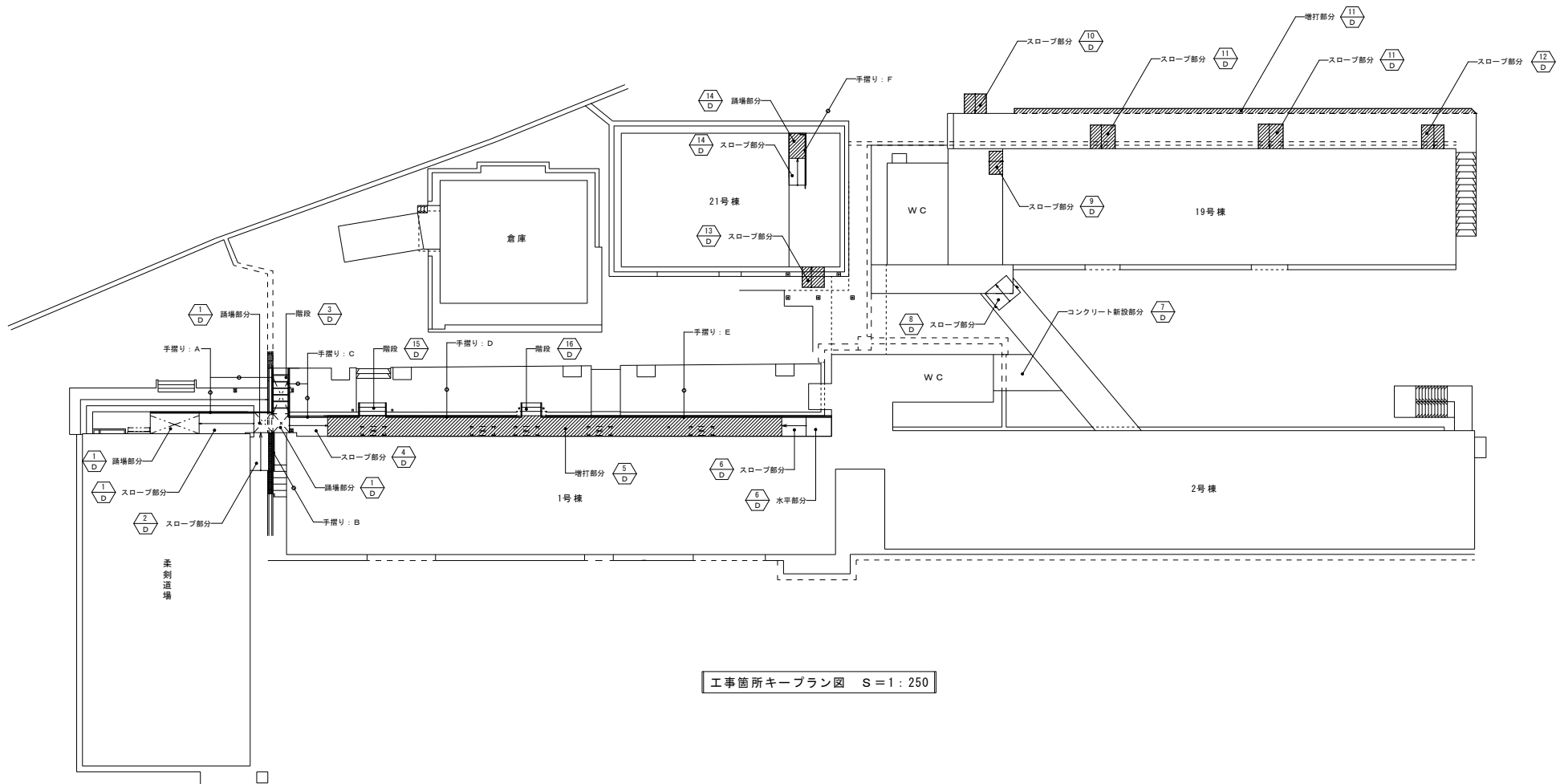


附近見取図



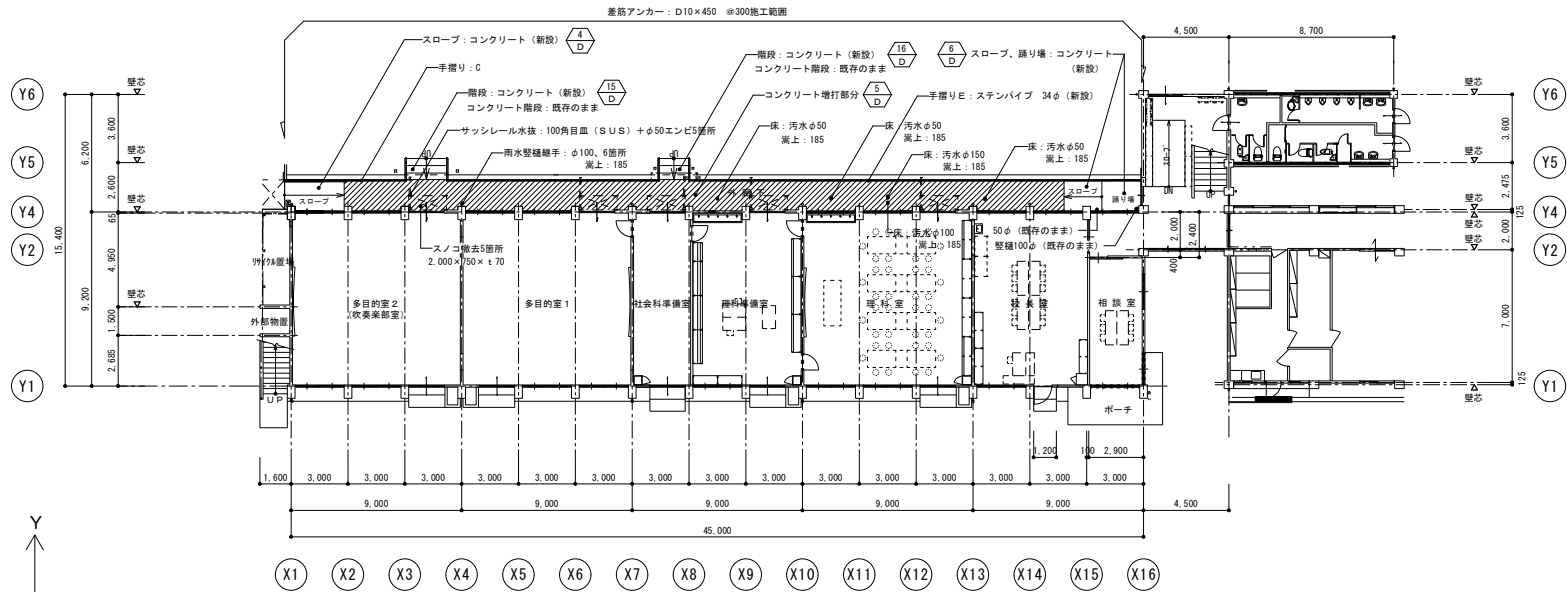
配置図 S = 1 : 700

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号		作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	附近見取図 配置図	橋 口 建 築 設 計 事 務 所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺	S = 1 : 700	日 付	R 8年5月



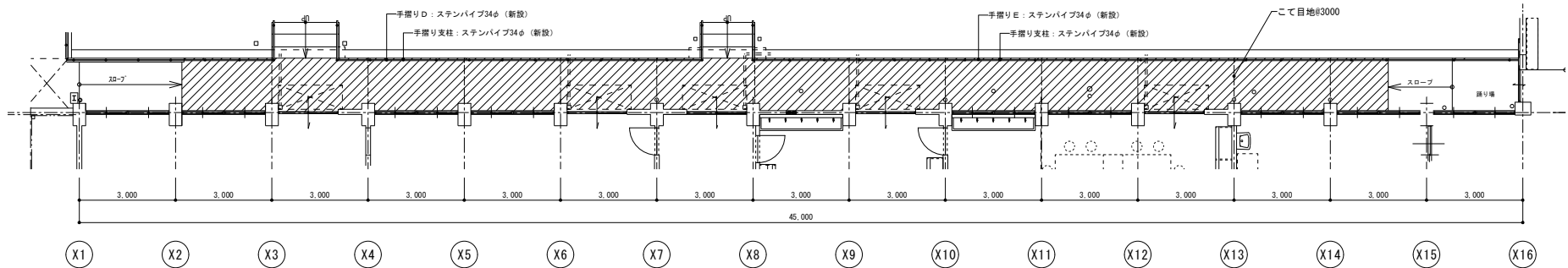
工事箇所キープラン図 S=1:250

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号		作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	工事箇所キープラン図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮尺	S=1:250	日 付	R 8年5月



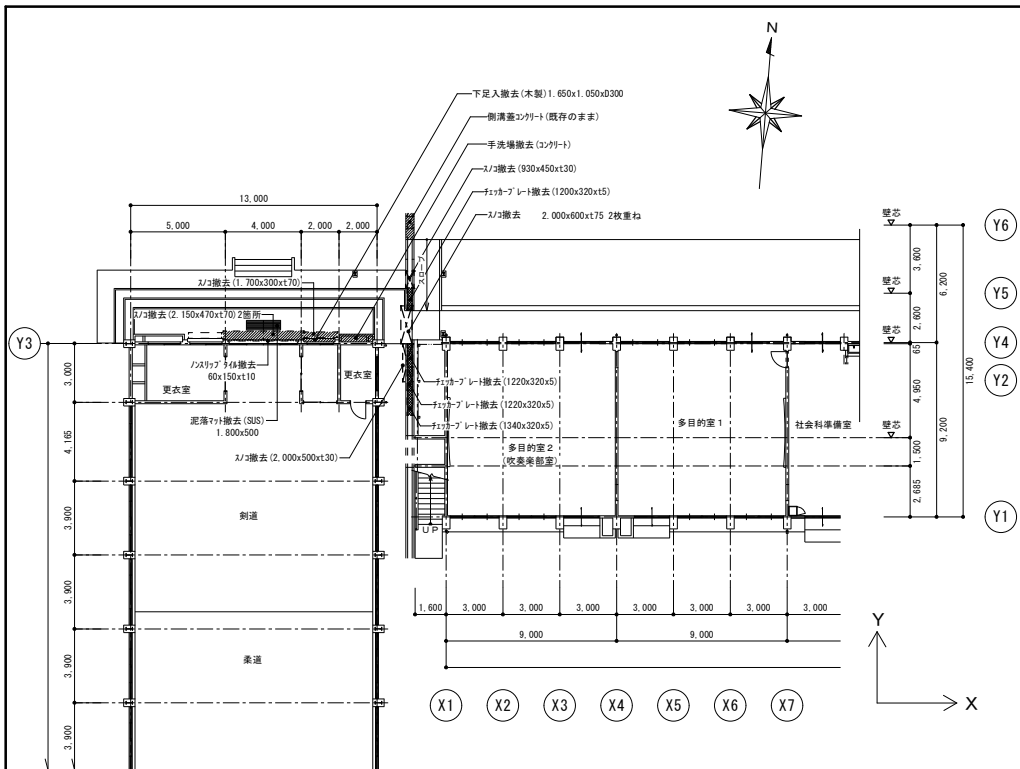
1号棟 1階平面図 S=1:200

1.095



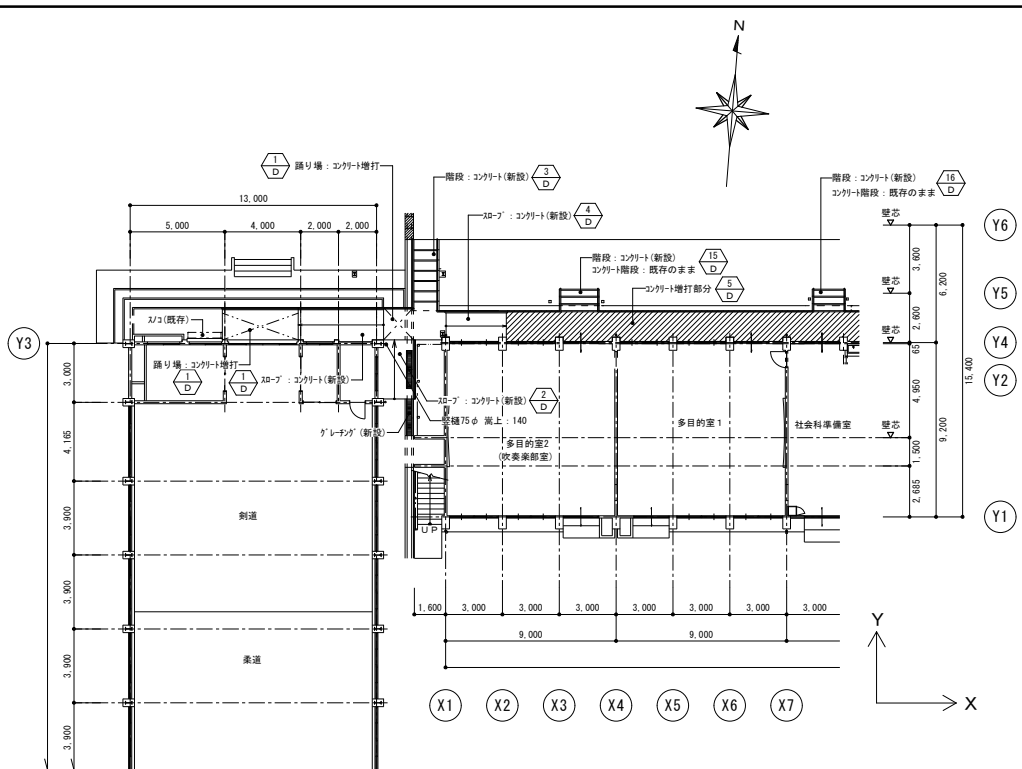
手摺り支柱取付位置平面図 S=1:100

特記事項	工事名	三笠中学校 バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	1号棟 改修平面図 手摺り支柱取付位置平面図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	橋 尺 S=1:200 S=1:100	日 付 R8年5月	7/A



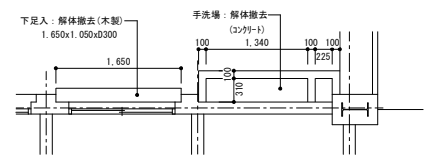
改修前柔剣道場 1階平面図 S=1:200

改修前1号棟 1階平面図 S=1:200

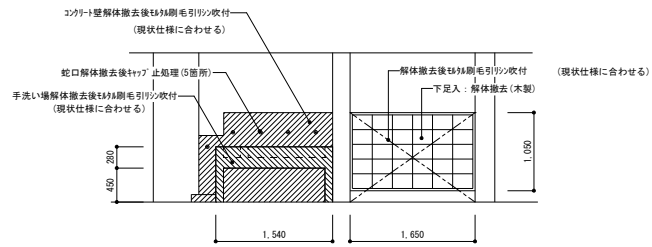


改修後柔剣道場 1階平面図 S=1:200

改修後1号棟 1階平面図 S=1:200

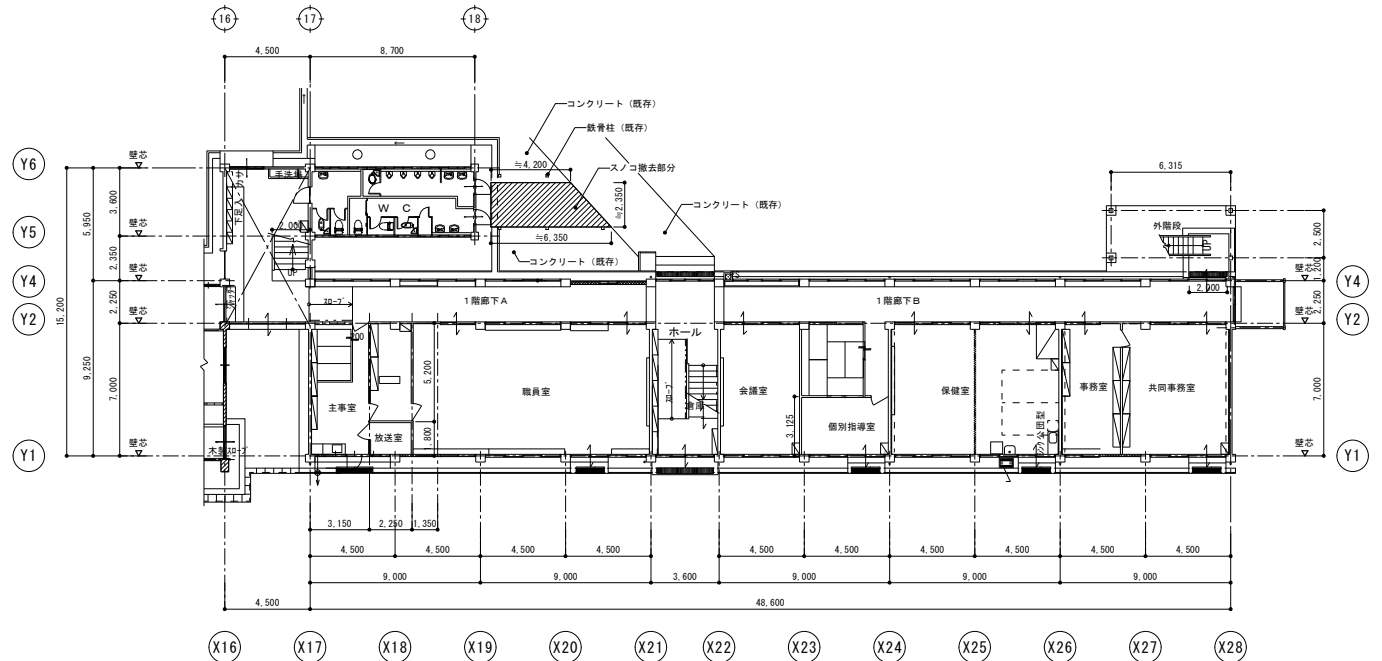


改修前手洗場・下足入平面図 S=1:50

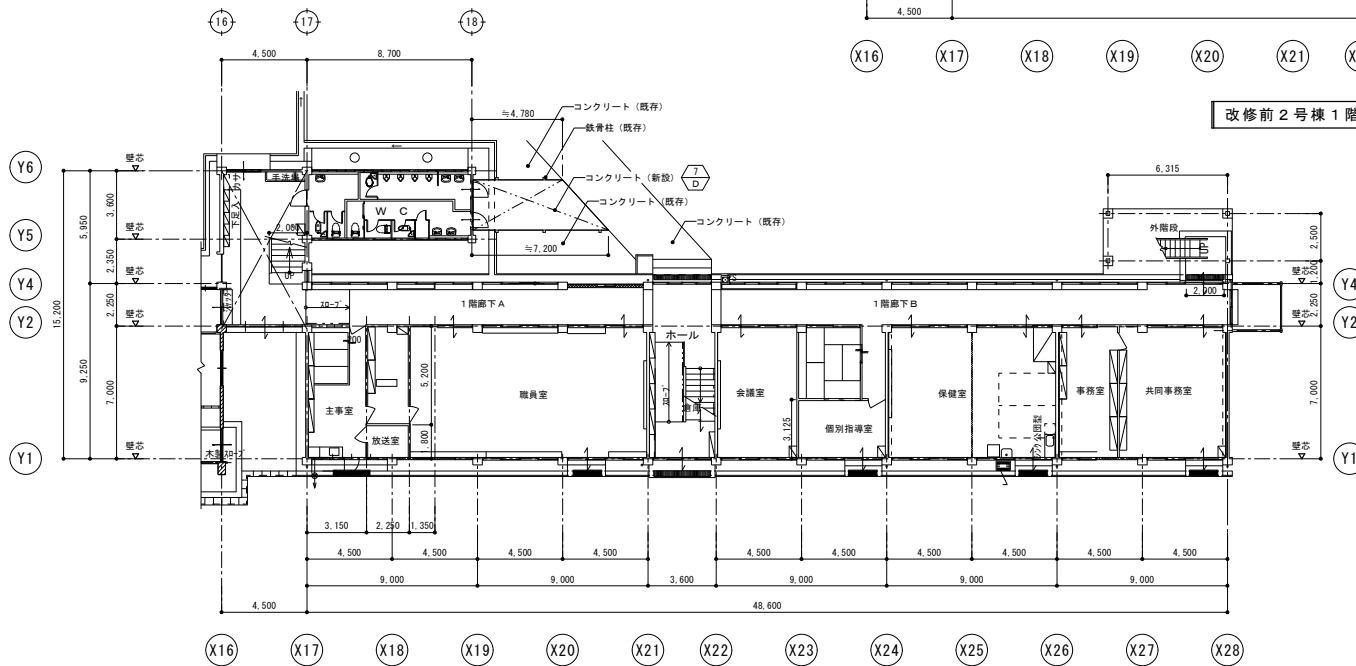


改修前手洗場・下足入正面図 S=1:50

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者	(橋口)	検 査	(橋口)	図面番号	8
	図面名	柔剣道場・1号棟 改修平面図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺	S=1:50 S=1:200	日 付	R 8年5月		A

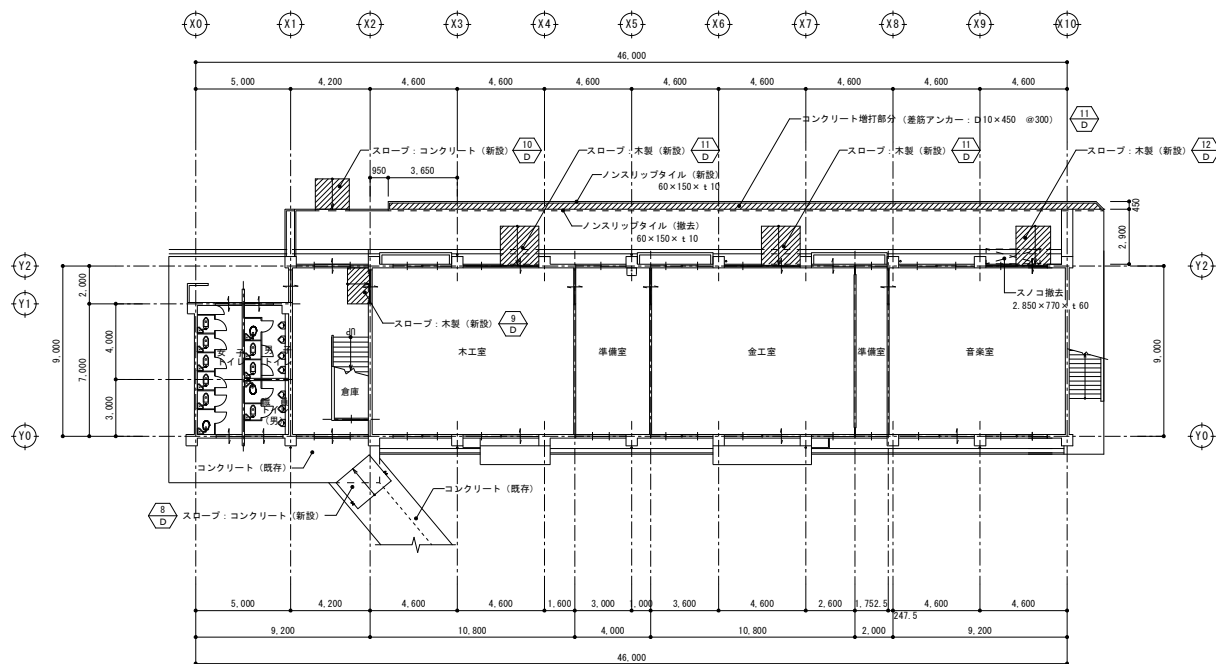


改修前2号棟1階平面図 S=1:200



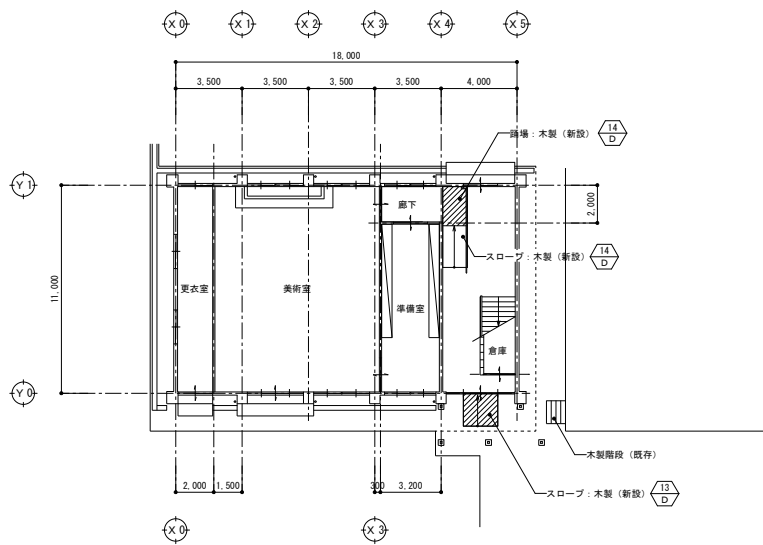
改修後2号棟1階平面図 S=1:200

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	2号棟 改修平面図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺 S=1:200	日 付 R8年5月	9 / A



19号棟 1階平面図 S=1:200

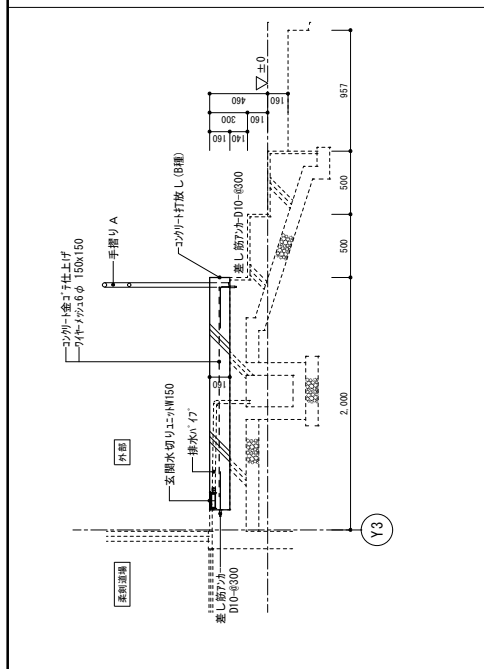
特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者	(橋口)	検 査	(橋口)	図面番号	10/A
	図面名	19号棟 改修平面図	橋 口 建 築 設 計 事 務 所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺	S=1:200	日 付	R 8年 5月		



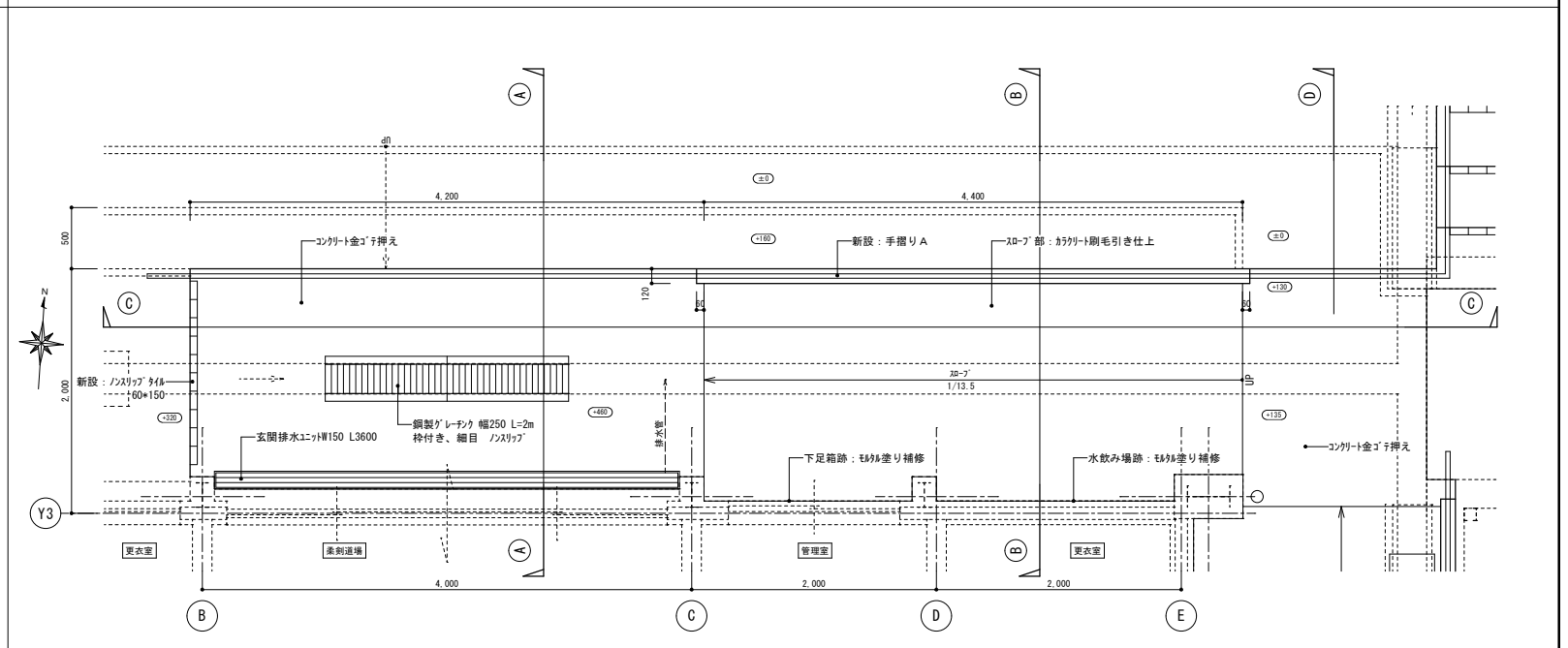
21号棟 1階平面図 S=1:200

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者	(橋口)	検 査	(橋口)	図面番号	11/A
	図面名	21号棟 改修平面図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮尺	S=1:200	日付	R8年5月		

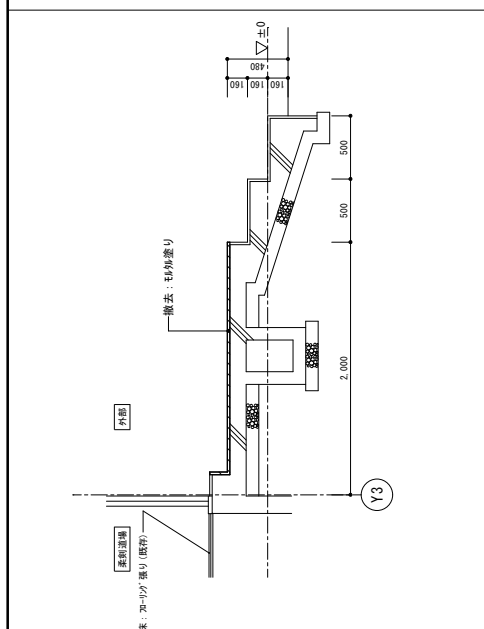
改修後 D-1北側ｽｰﾌﾟ A部 断面詳細図 1/30



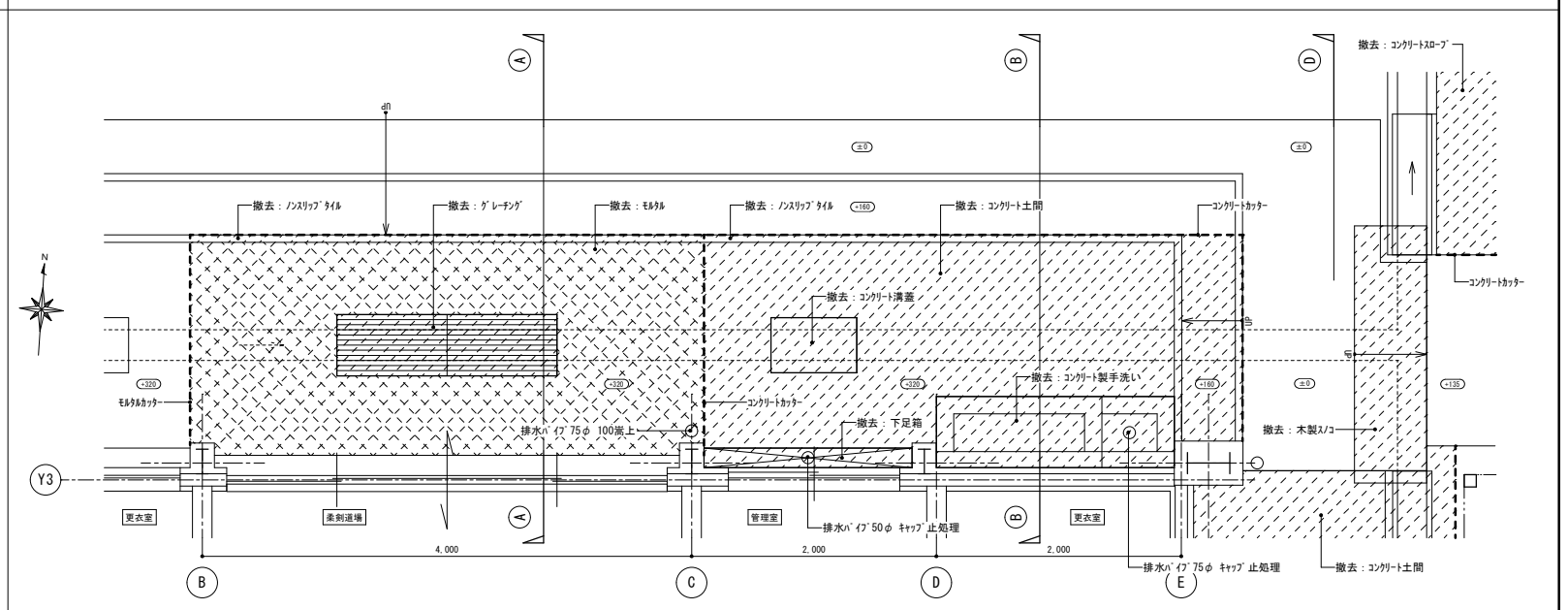
改修後 D-1北側ｽｰﾌﾟ 平面詳細図 1/30



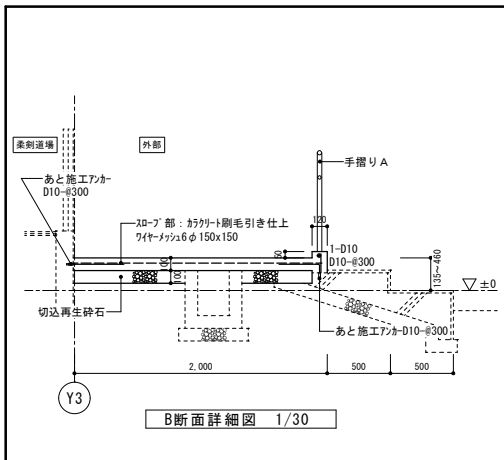
改修前 D-1北側ｽｰﾌﾟ A部 断面詳細図 1/30



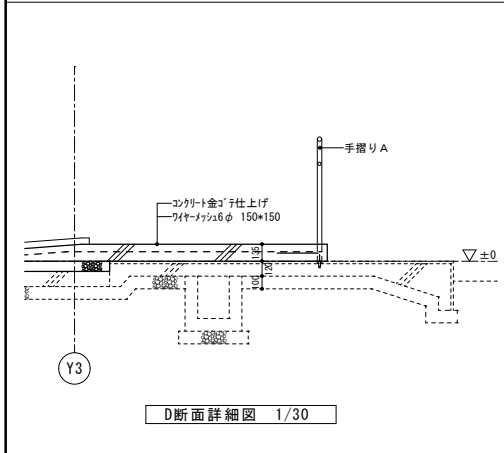
改修前 D-1北側ｽｰﾌﾟ 平面詳細図 1/30



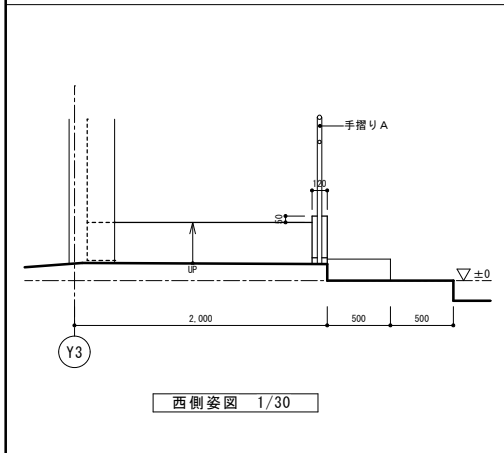
特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-1部分詳細図1	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮尺 S=1:30	日付 R8年5月	12/A



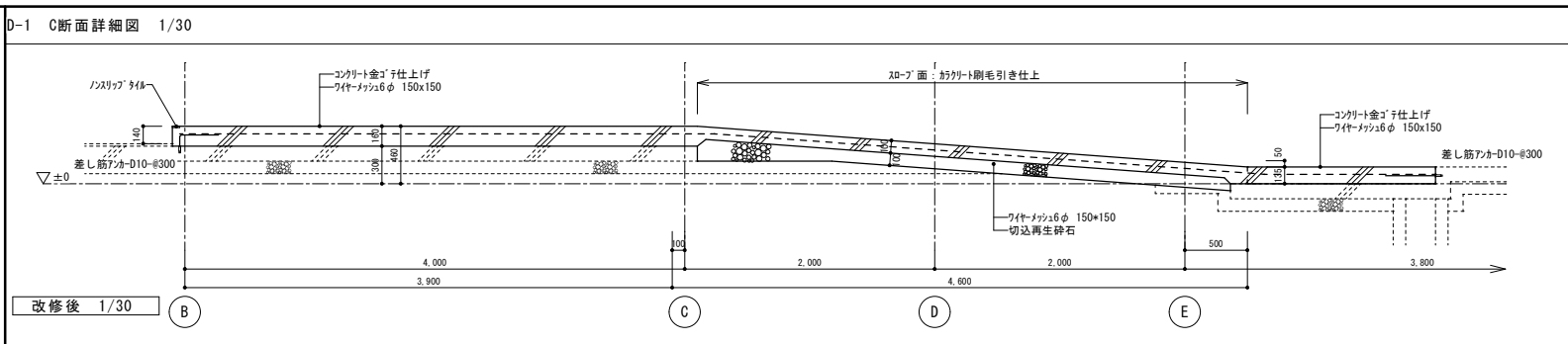
B断面詳細図 1/30



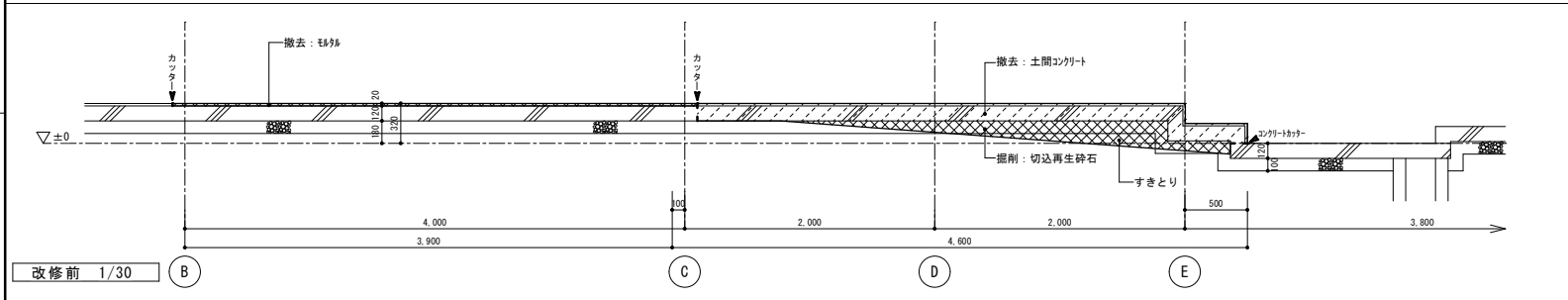
D断面詳細図 1/30



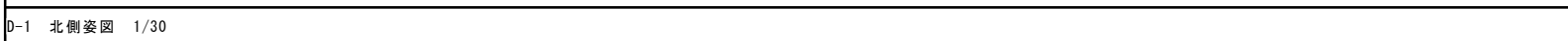
西側姿図 1/30



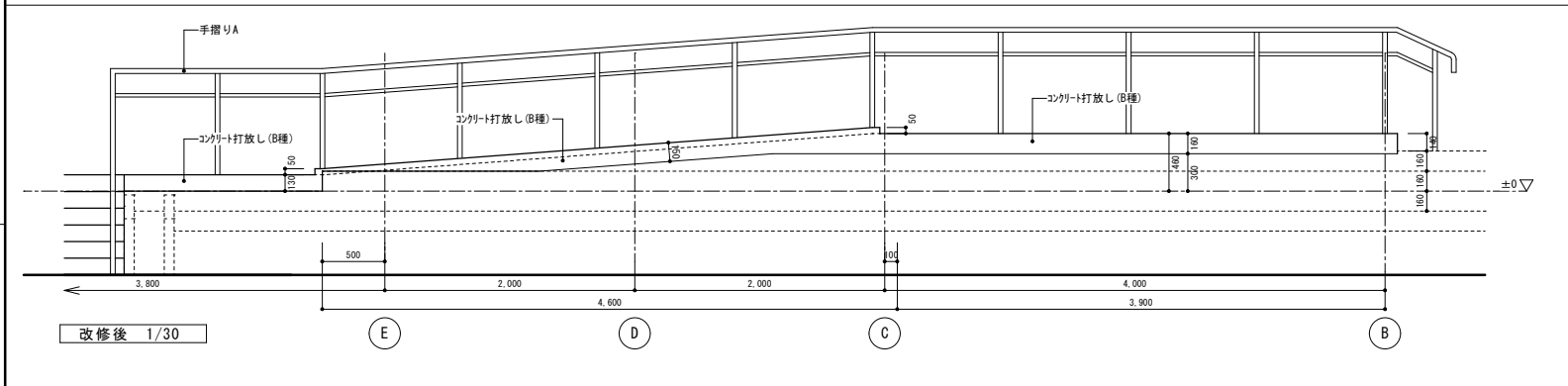
改修後 1/30



改修前 1/30



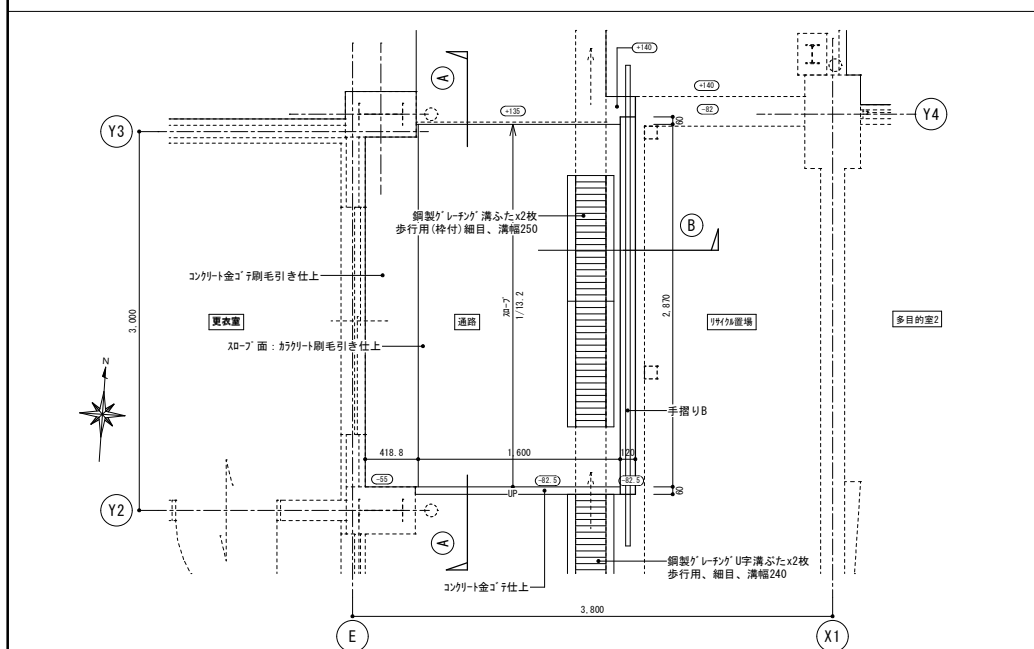
改修後 1/30



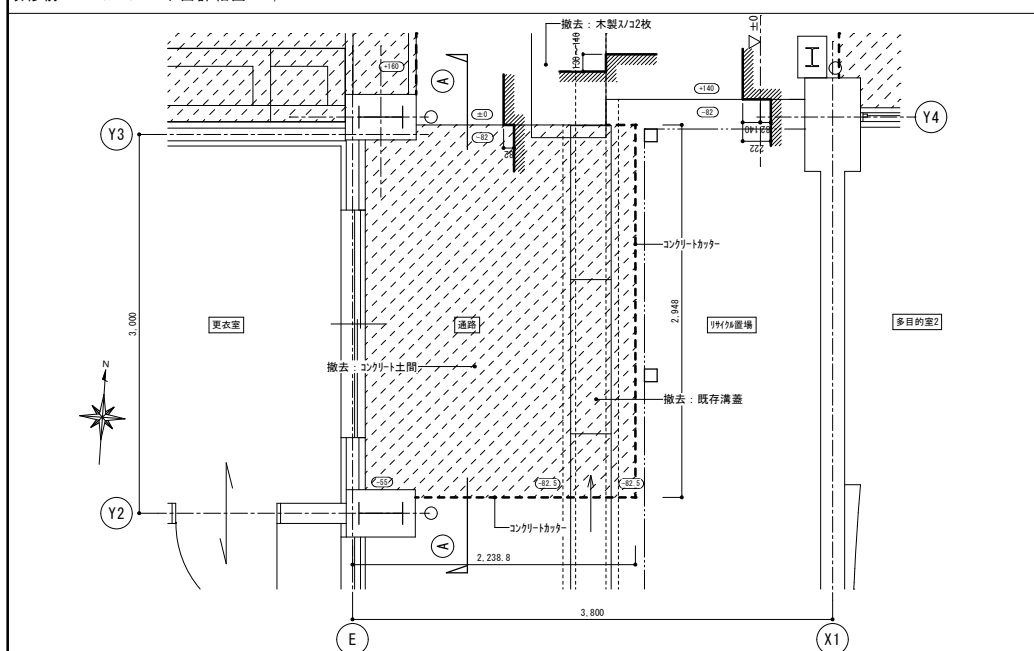
改修前 1/30

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号		作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-1部分詳細図2	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮尺	S=1:30	日 付	R 8年5月

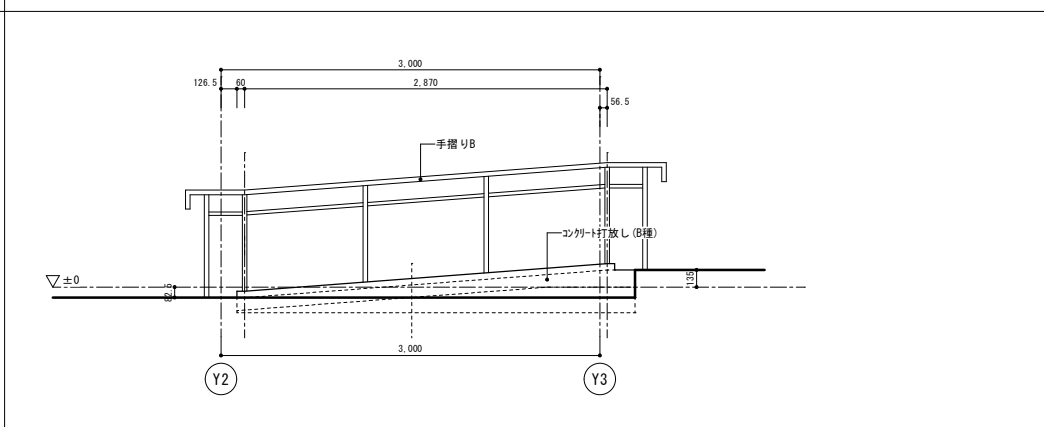
改修後 D-2スロップ 平面詳細図 1/30



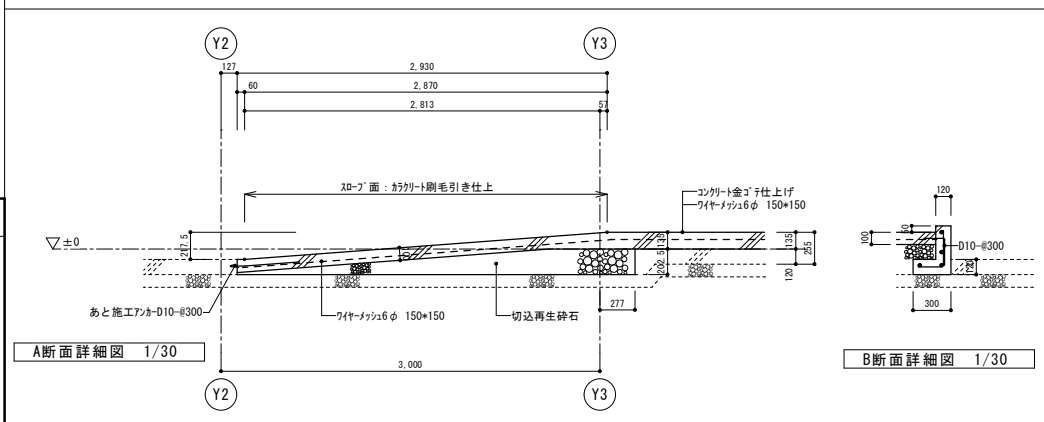
改修前 D-2スロップ 平面詳細図 1/30



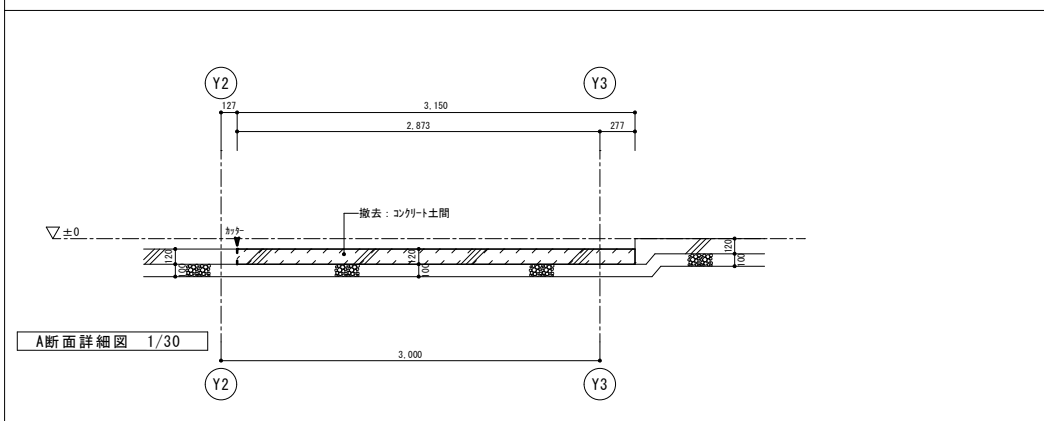
改修後 D-2スロップ 西側側面図 1/30



改修後 D-2スロップ 断面 1/30

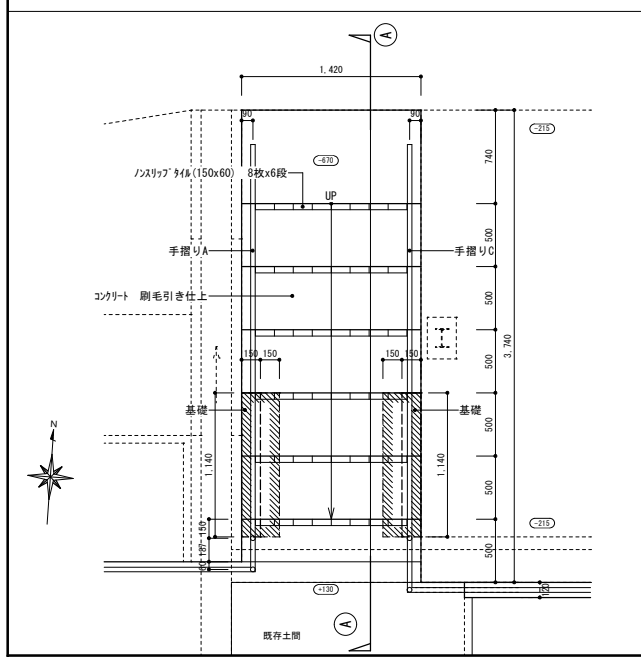


改修前 D-2スロップ 断面 1/30

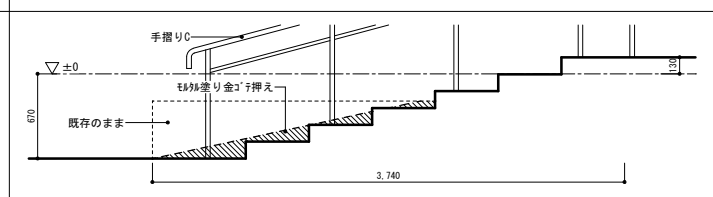


特記事項	工事名	三笠中学校 バリアフリー 改修 工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-2部分詳細図	橋 口 建 築 設 計 事 務 所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺 S=1:30	日 付 R 8年5月	14 / A

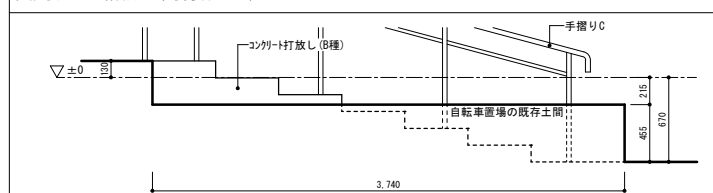
改修後 D-3階段 平面詳細図 1/30



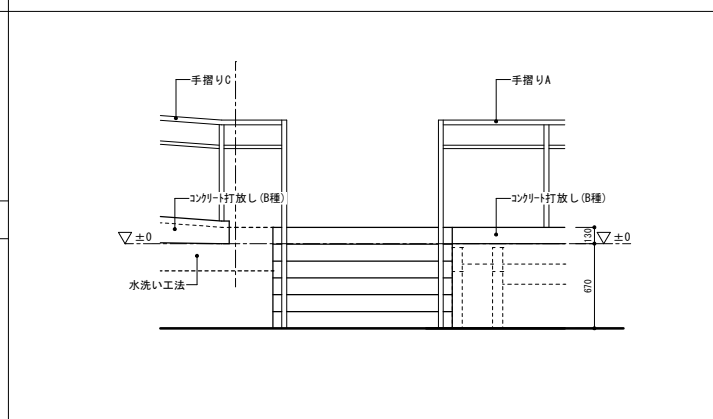
改修後 D-3階段 階段内側 西側姿図 1/30



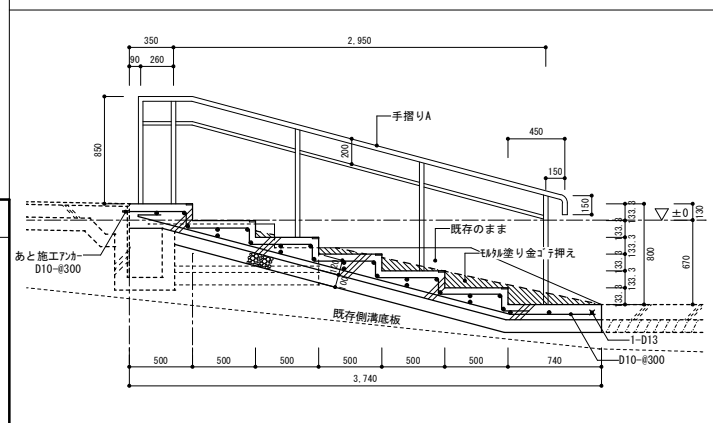
改修後 D-3階段 東側姿図 1/30



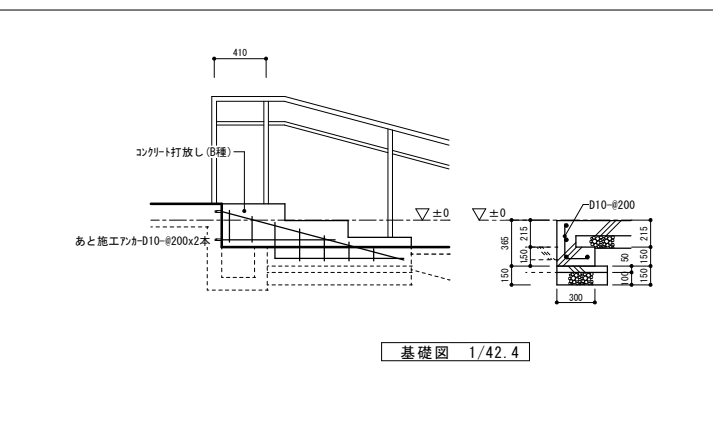
改修後 D-3階段 北側姿図 1/30



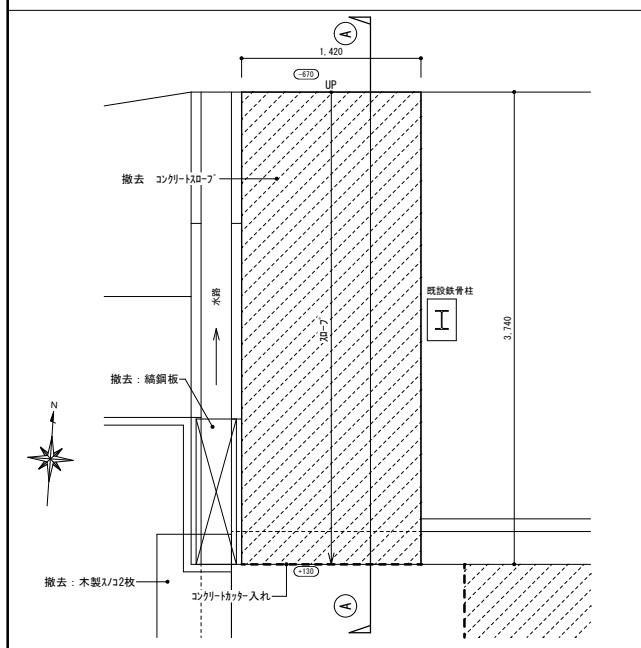
改修後 D-3階段 A断面 1/30



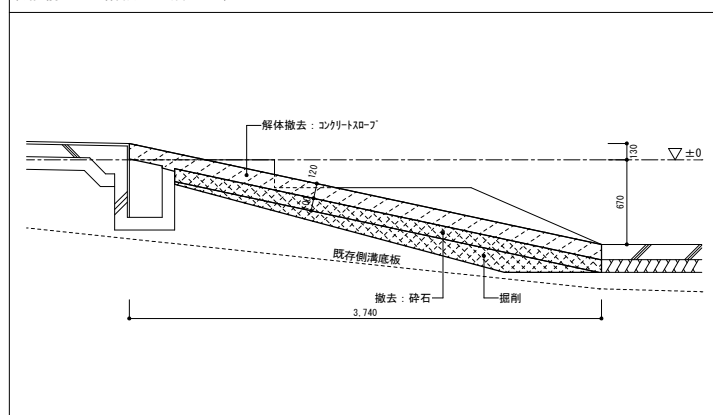
基礎図 1/42.4



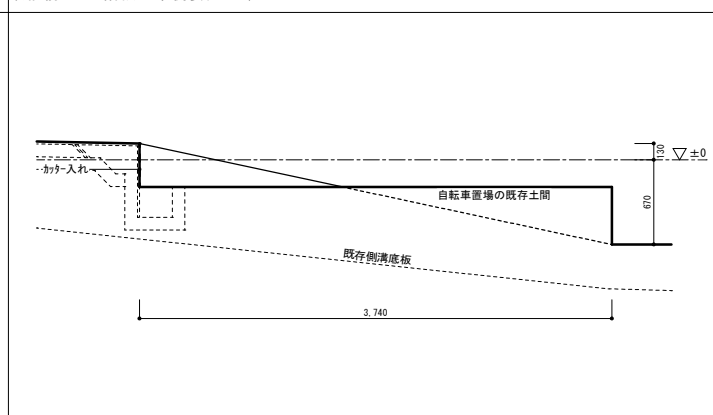
改修前 D-3階段 平面詳細図 1/30



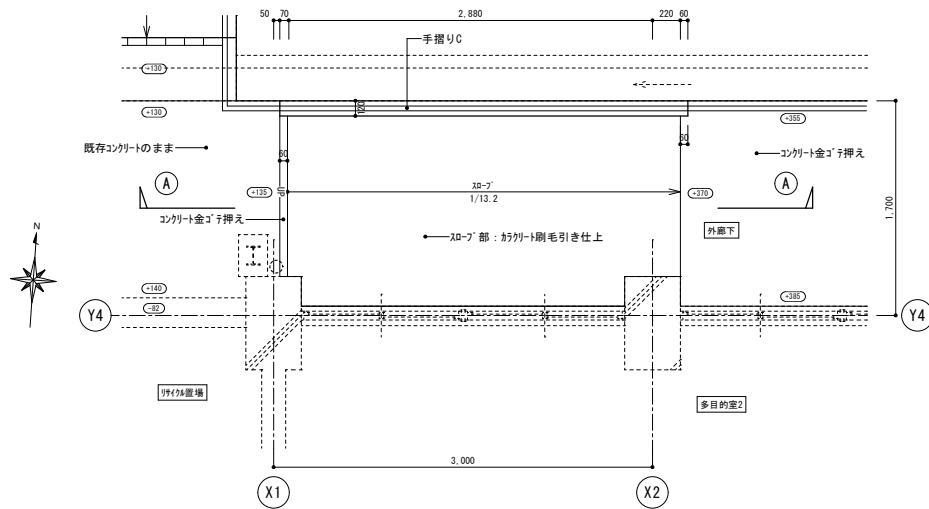
改修前 D-3階段 A断面 1/30



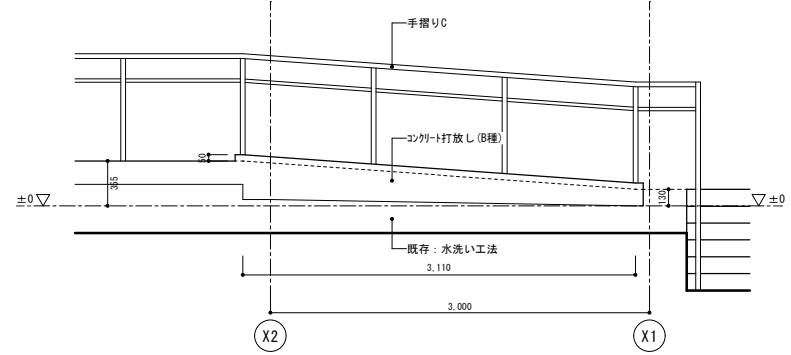
改修前 D-3階段 東側姿図 1/30



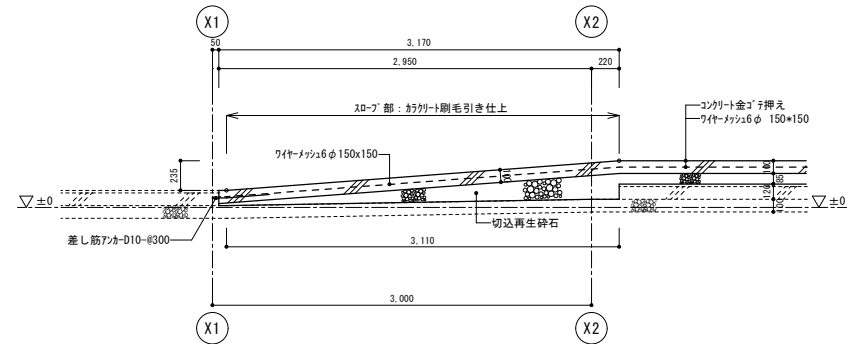
改修後 D-4スロープ 平面詳細図 1/30



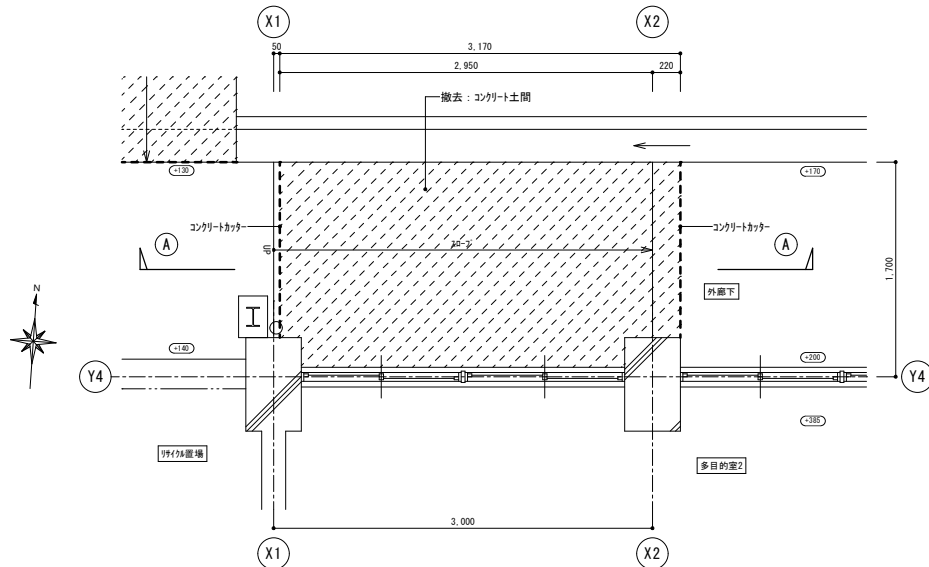
改修後 D-4スロープ 北側立面図 1/30



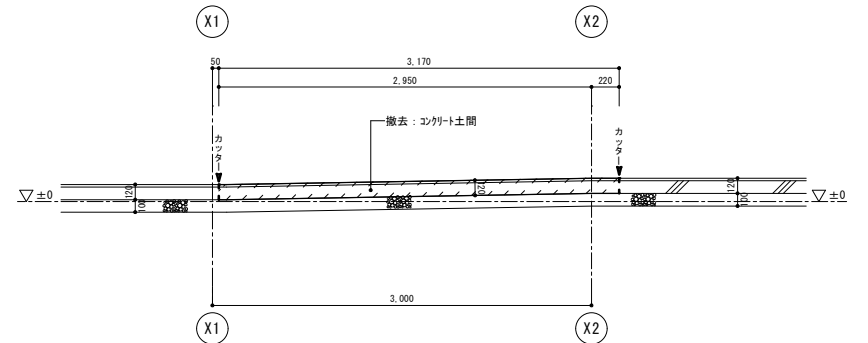
改修後 D-4スロープ A断面 1/30



改修前 D-4スロープ 平面詳細図 1/30



改修前 D-4スロープ A断面 1/30

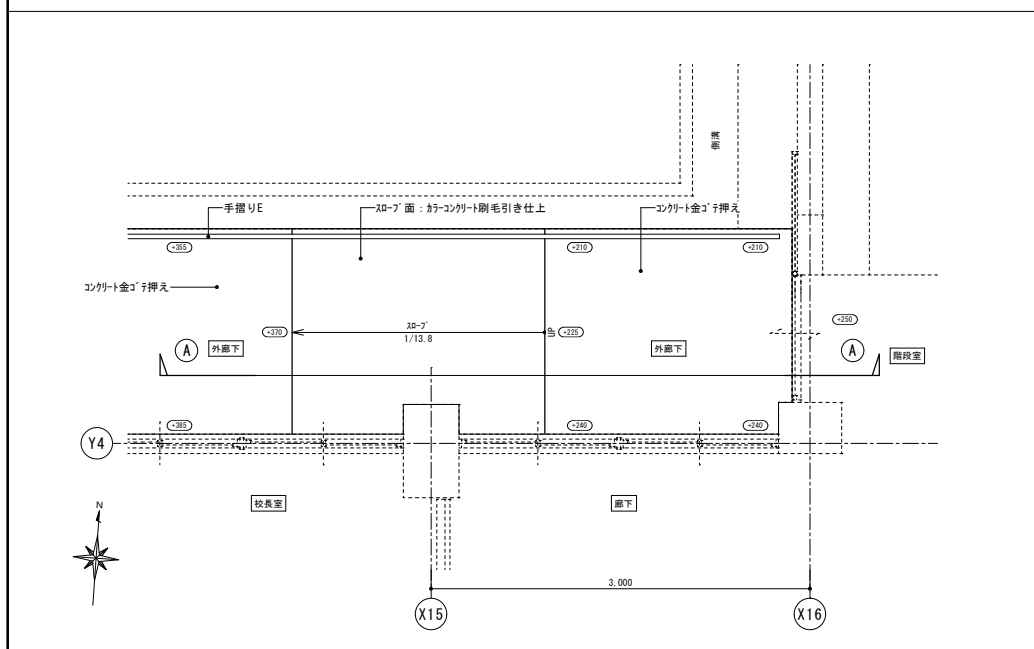


特記事項	工事名 三笠中学校バリアフリー改修工事
	図面名 D-4部分詳細図

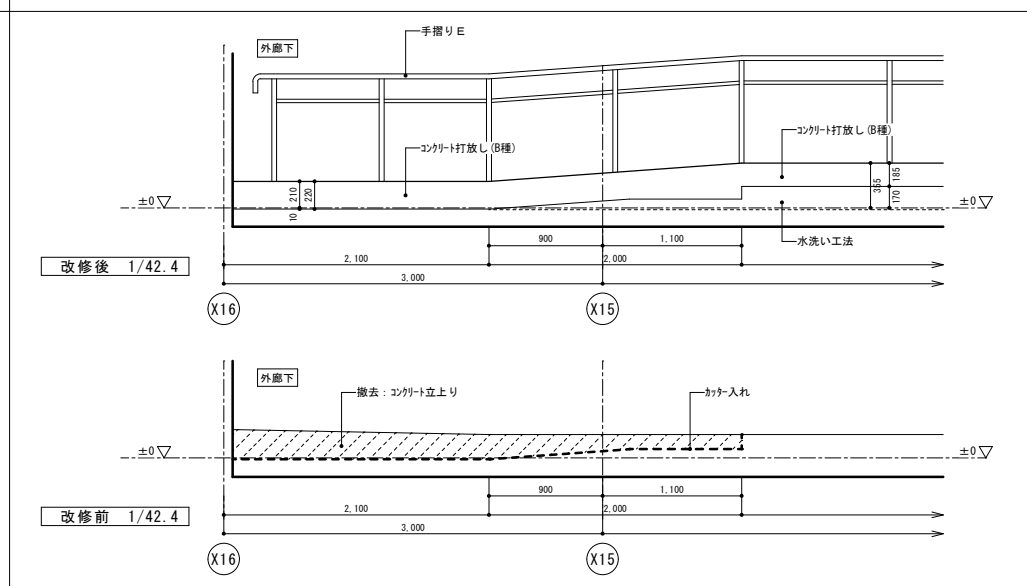
設計番号	作成者 (橋口)	検図 (橋口)	図面番号
1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424	橋 尺	日 付	R 8年5月
管理建築士 1級建築士 橋口展朗 N.O. 183550	S=1:30		

橋 尺	S=1:30	日 付	R 8年5月	図面番号
				16/A

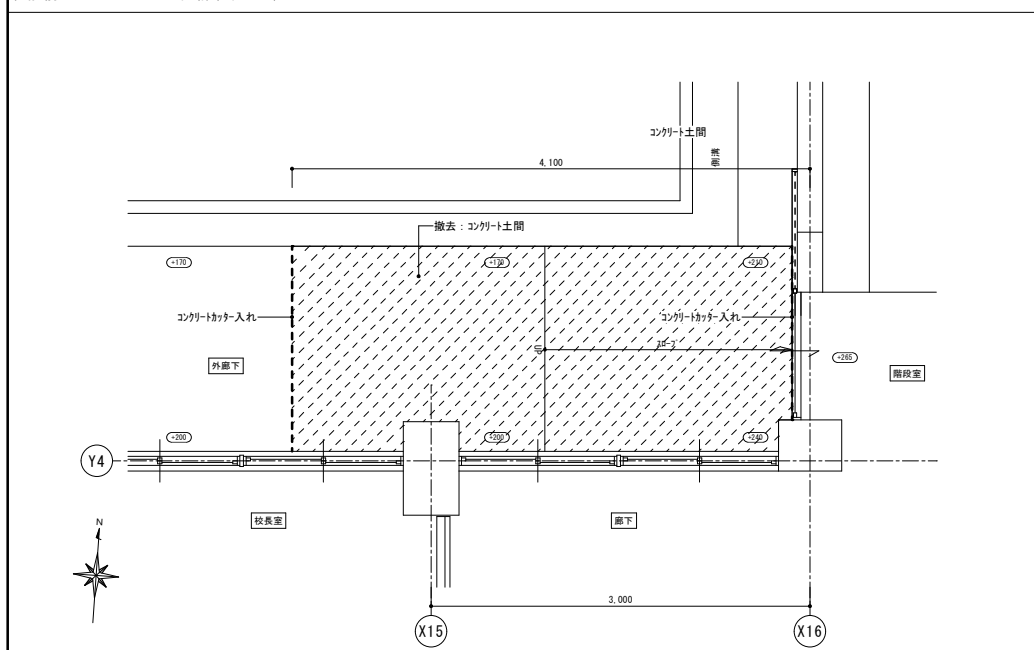
改修後 D-6スロップ 平面詳細図 1/30



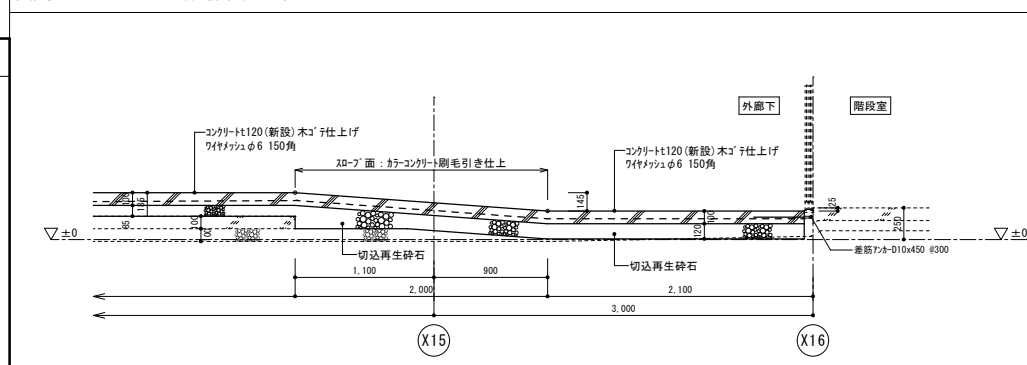
改修後 D-6スロップ 北側立面図 1/30



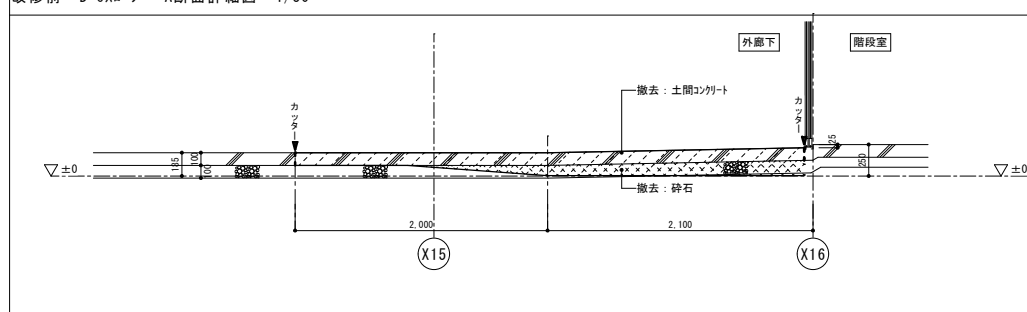
改修前 D-6スロップ 平面詳細図 1/30



改修後 D-6スロップ A断面詳細図 1/30

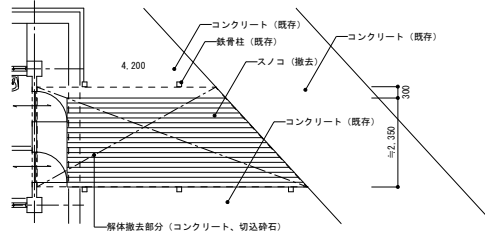


改修前 D-6スロップ A断面詳細図 1/30

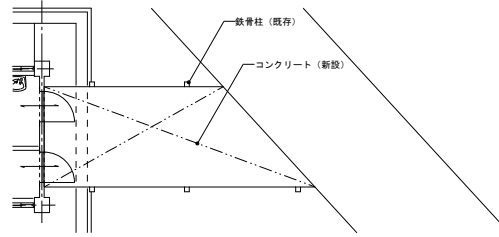


特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-6部分詳細図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺 S=1:30	日 付 R 8年5月	17/A

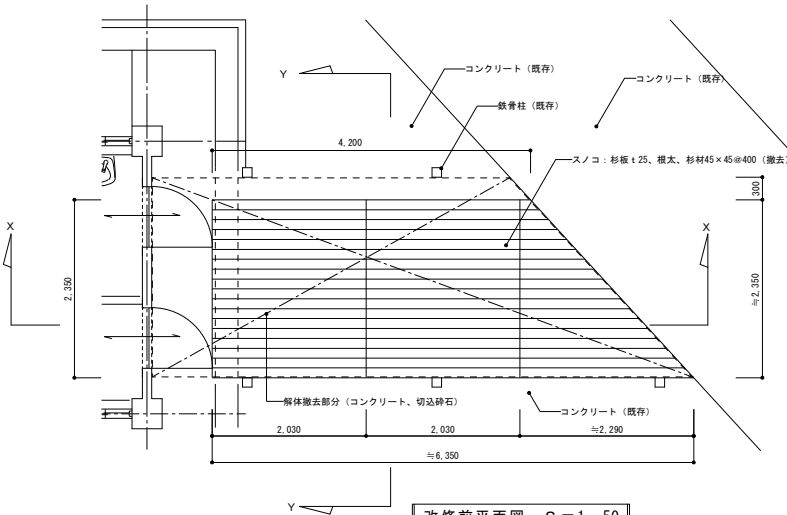
7 D 部分詳細図



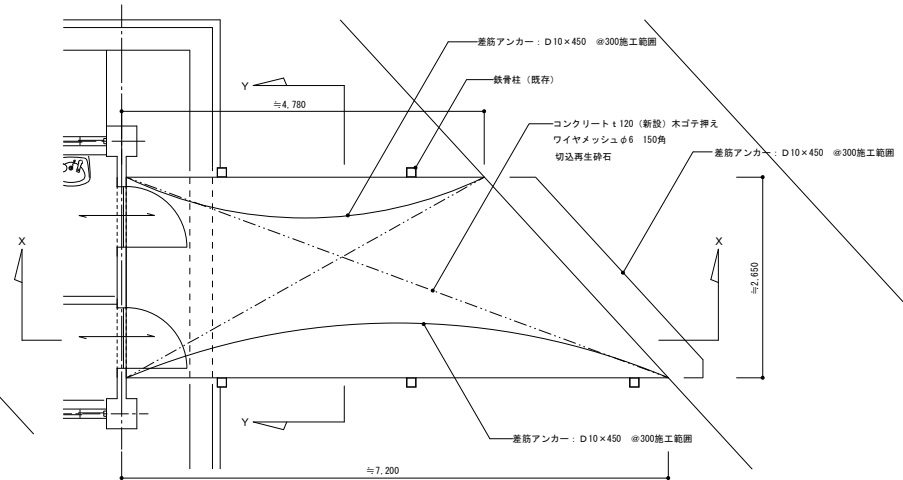
改修前平面図 S=1:100



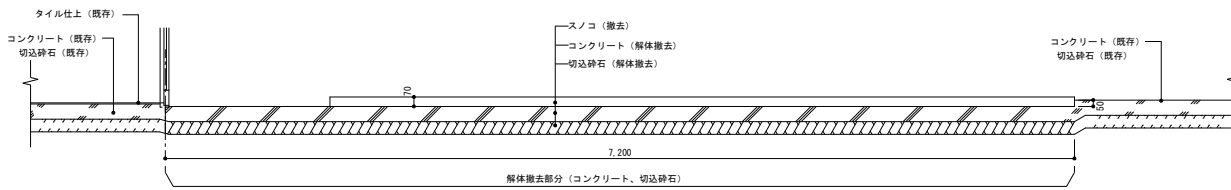
改修後平面図 S=1:100



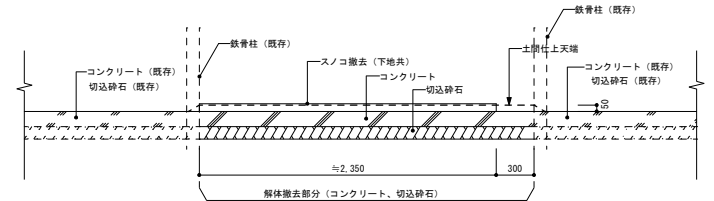
改修前平面図 S=1:50



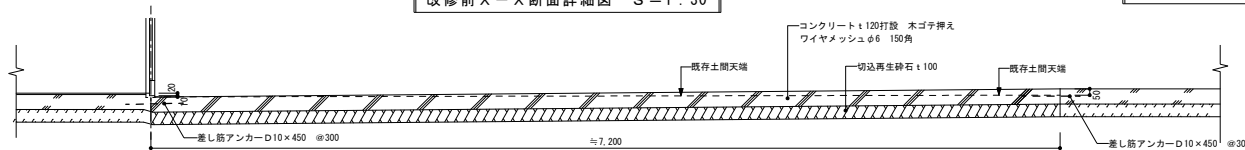
改修後平面図 S=1:50



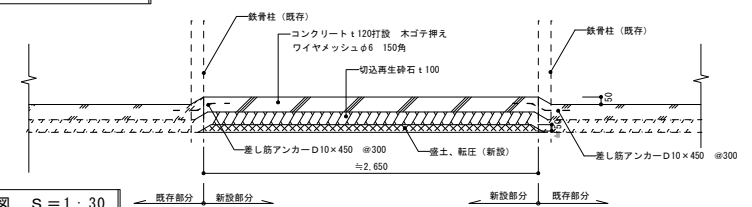
改修前X-X断面詳細図 S=1:30



改修前Y-Y断面詳細図 S=1:30



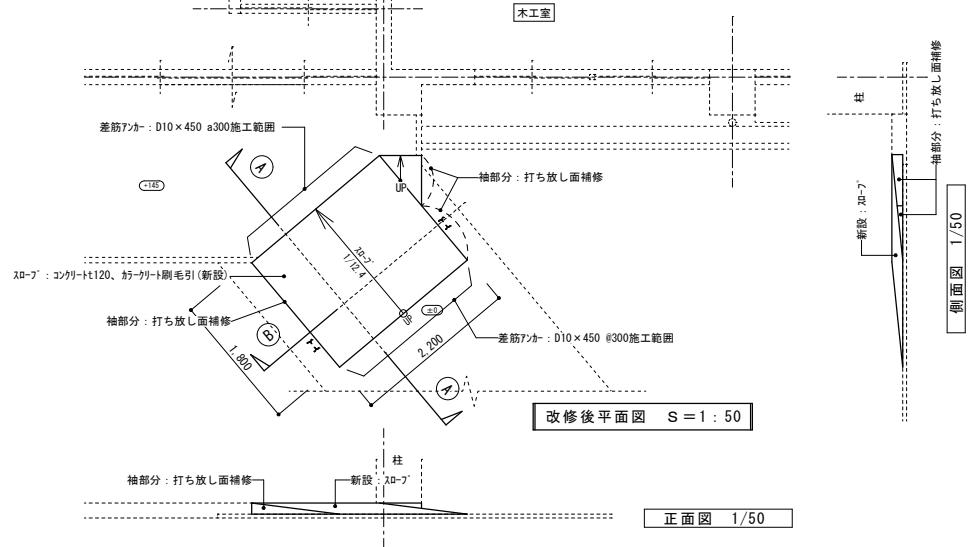
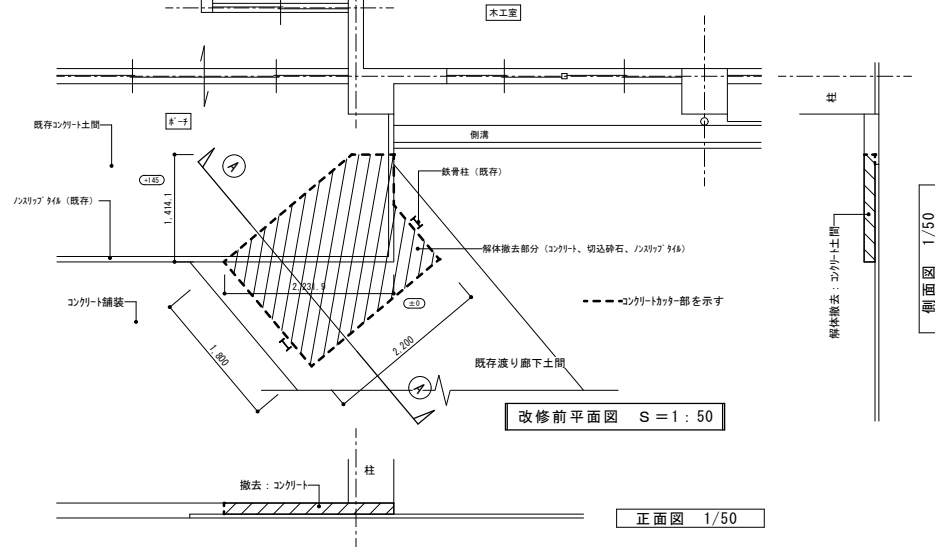
改修後X-X断面詳細図 S=1:30



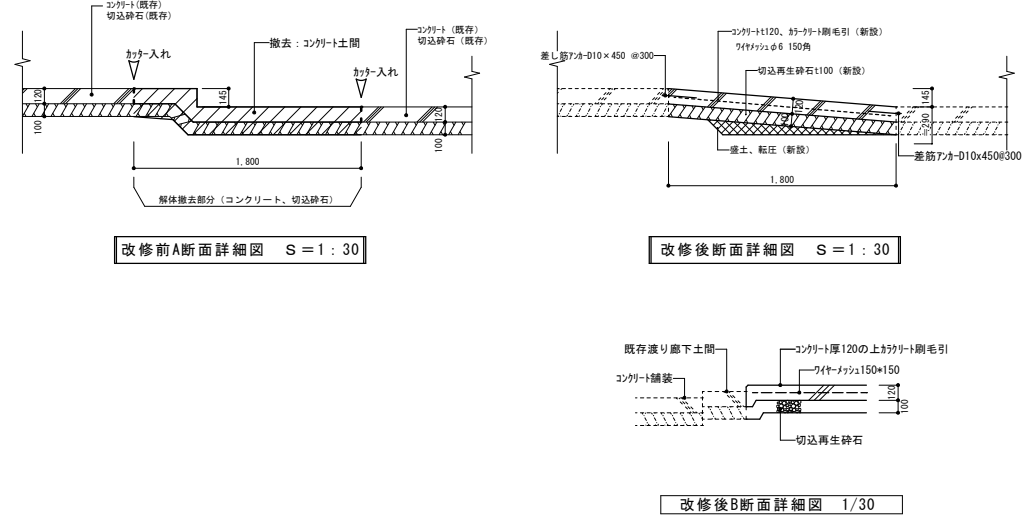
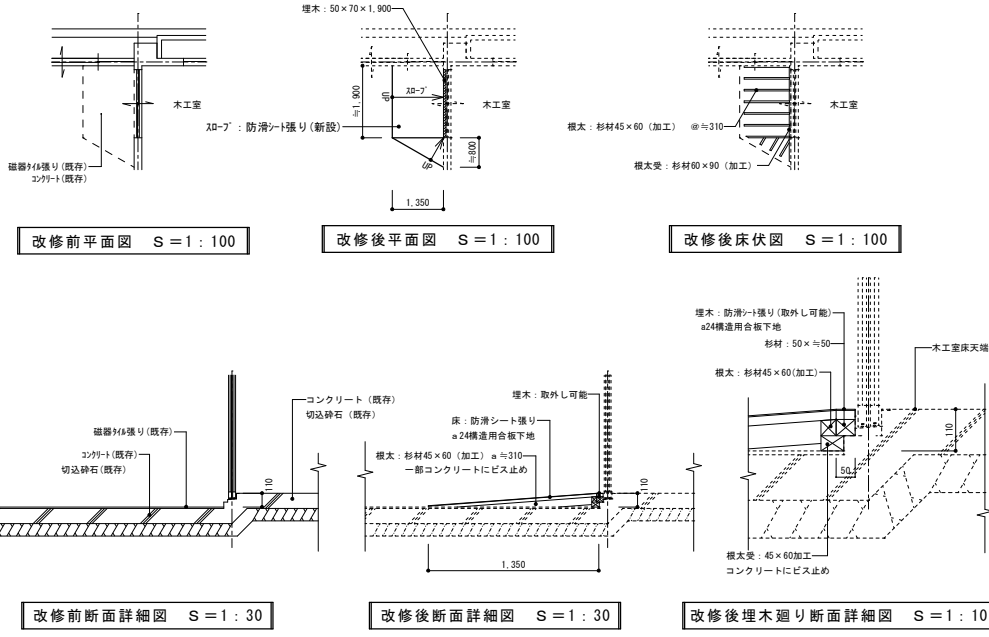
改修後Y-Y断面詳細図 S=1:30

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-7部分詳細図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺 S=1:30 S=1:50 S=1:100	日 付 R 8年5月	18 / A

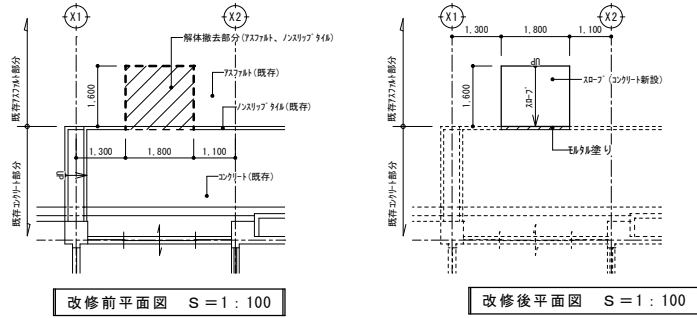
8 D 部分詳細図



9 D 部分詳細図

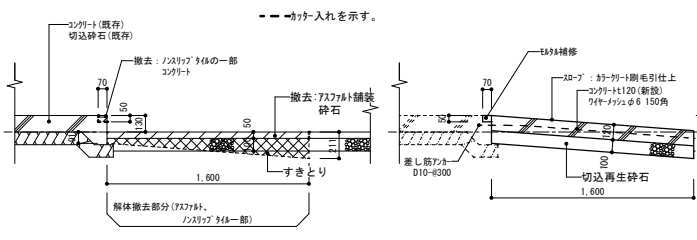


10 D 部分詳細図



改修前平面図 S = 1 : 100

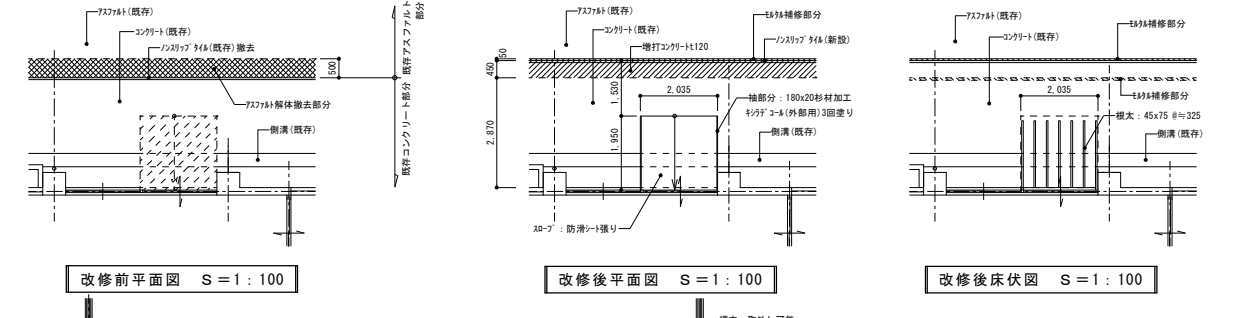
改修後平面図 S = 1 : 100



改修前断面詳細図 S = 1 : 30

改修後断面詳細図 S = 1 : 30

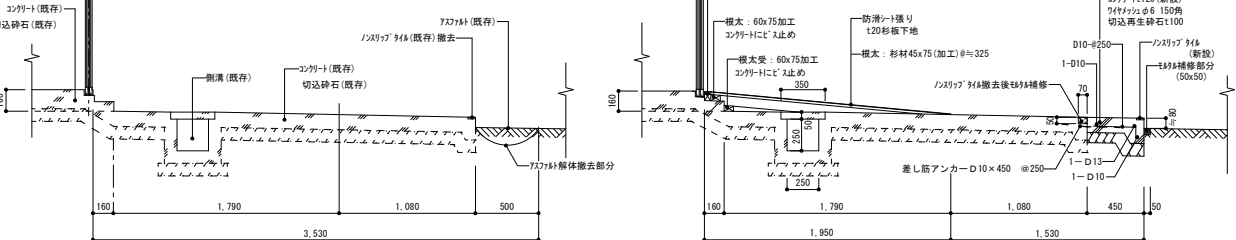
11 D 部分詳細図 ※外部使用木材は、特記ナキ限り（注入剤処理）とする。



改修前平面図 S = 1 : 100

改修後平面図 S = 1 : 100

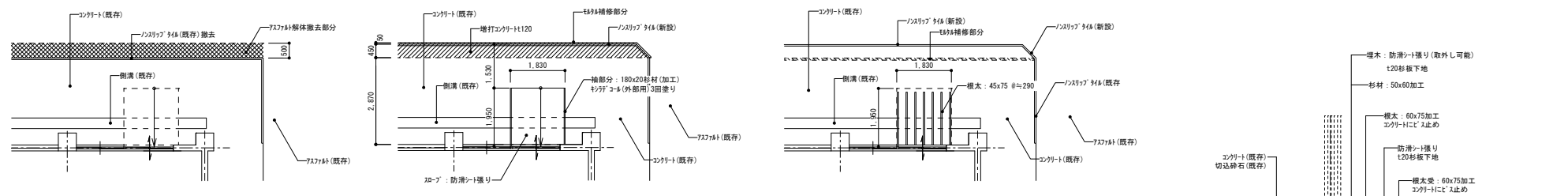
改修後床伏図 S = 1 : 100



改修前断面詳細図 S = 1 : 30

改修後断面詳細図 S = 1 : 30

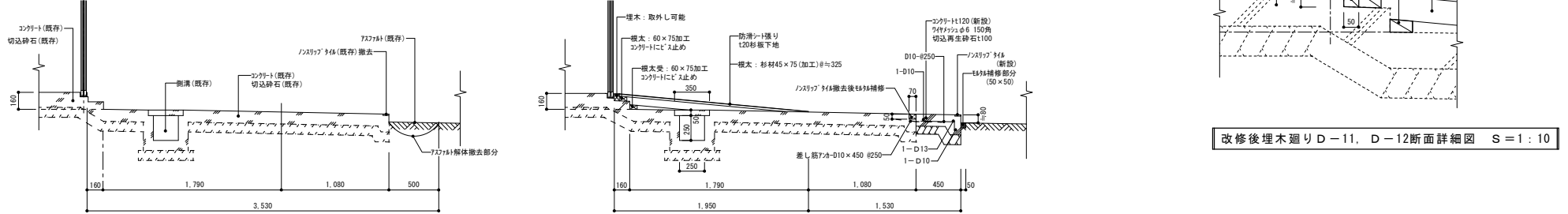
12 D 部分詳細図 ※外部使用木材は、特記ナキ限り（注入剤処理）とする。



改修前平面図 S = 1 : 100

改修後平面図 S = 1 : 100

改修後床伏図 S = 1 : 100



改修前断面詳細図 S = 1 : 30

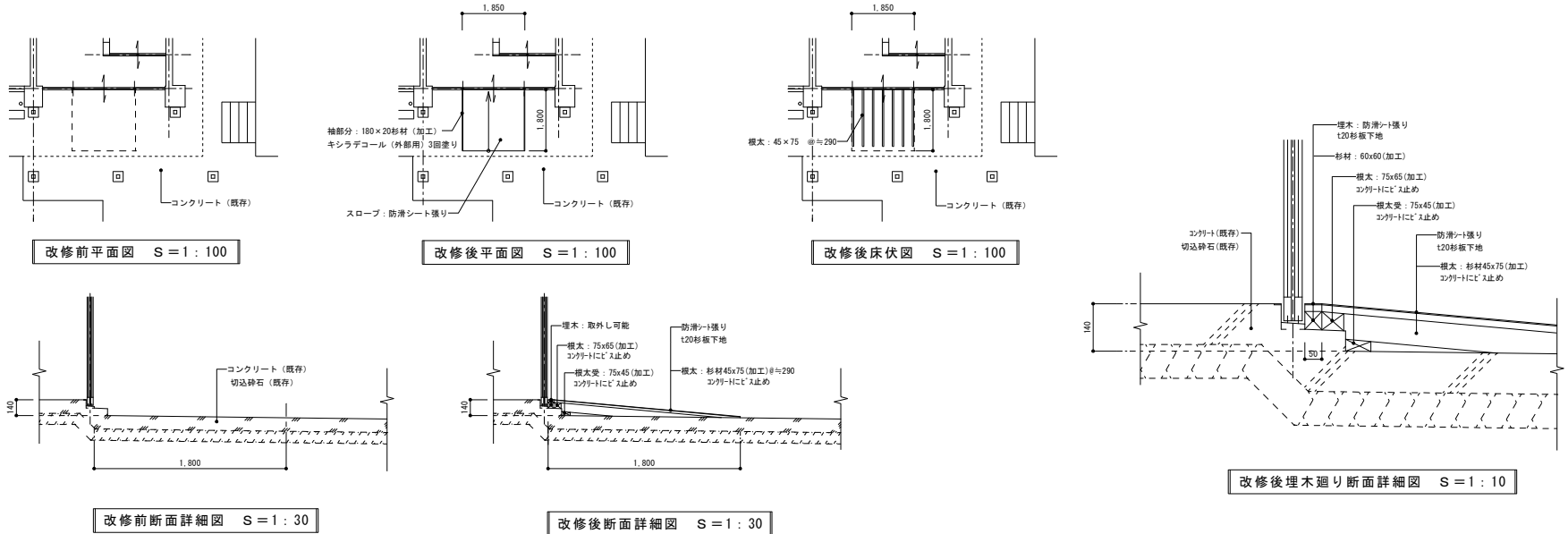
改修後断面詳細図 S = 1 : 30

改修後埋木廻り D-11, D-12断面詳細図 S = 1 : 10

特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者	(橋口)	検 査	(橋口)	図面番号	20
	図面名	D-10・D-11・D-12部分詳細図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺	S=1:10 S=1:30 S=1:100	日 付	R8年5月		A

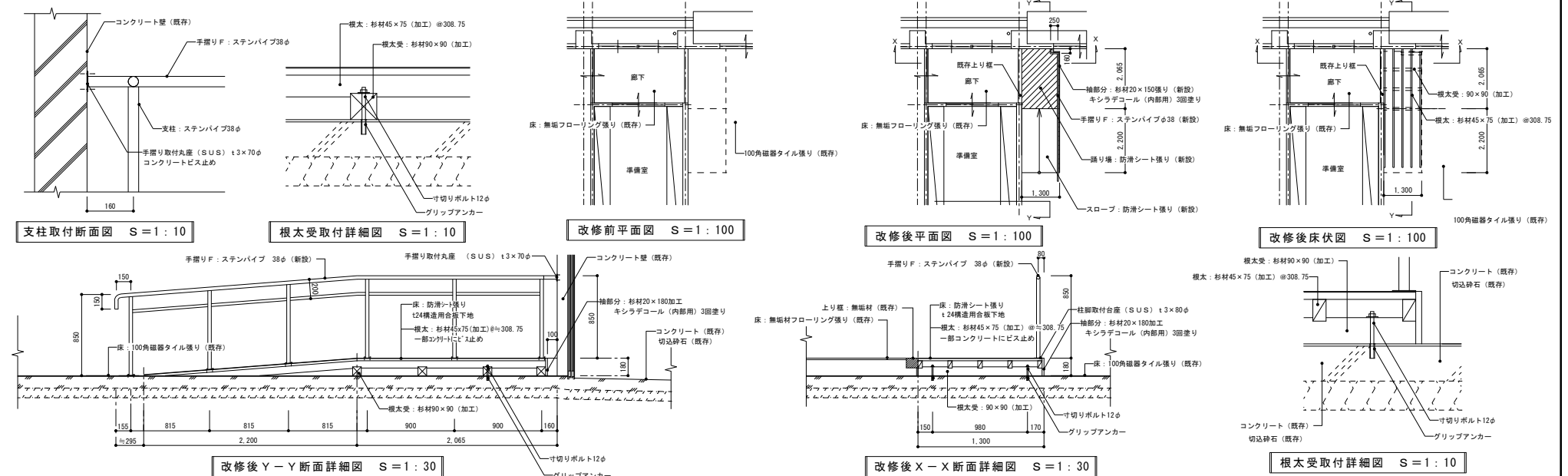
13
D

部分詳細図 ※外部使用木材は、特記ナキ限り（注入剤処理）とする。



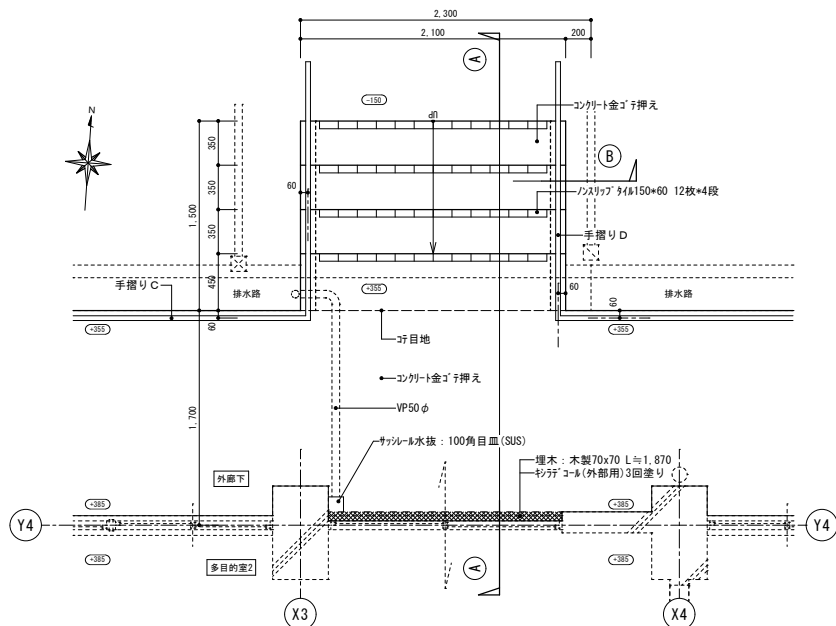
14
D

部分詳細図 ※柱脚取付台座：SUS304 t3×80φ#400ミガキ
※手摺り、支柱：SUS304 t1.5×38φ#400ミガキ 横桎：SUS304 t1.5×27.2φ#400ミガキ

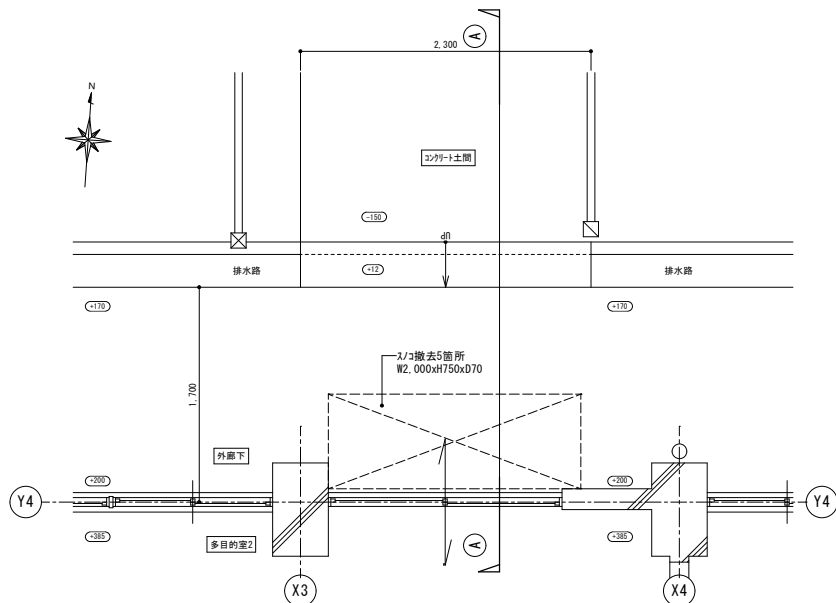


特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	橋口建築設計事務所	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-13・D-14部分詳細図	1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL72-1424	縮 尺	S=1:10 S=1:30 S=1:100	日 付	R8年5月
			管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550				21 A

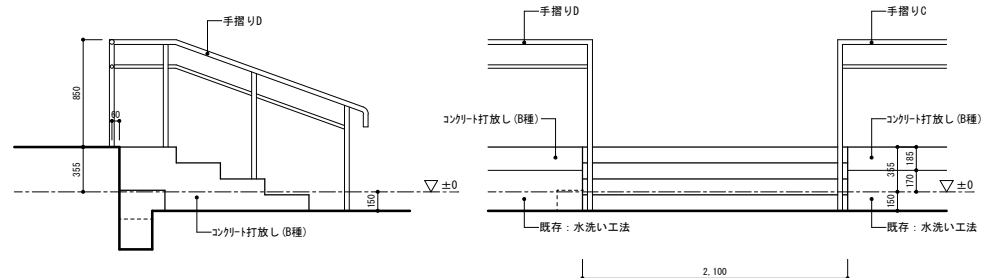
改修後 D-15階段 平面詳細図 1/30



改修前 D-15階段 平面詳細図 1/30



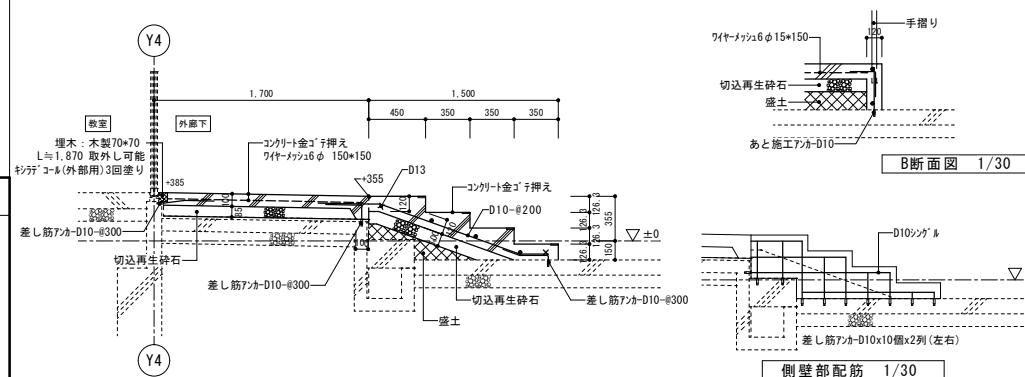
改修後 姿図 1/30



東側姿図 1/30

北側姿図 1/30

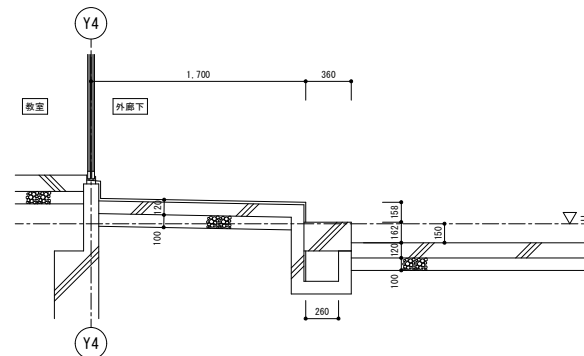
改修後 D-15階段 A断面 1/30



B断面図 1/30

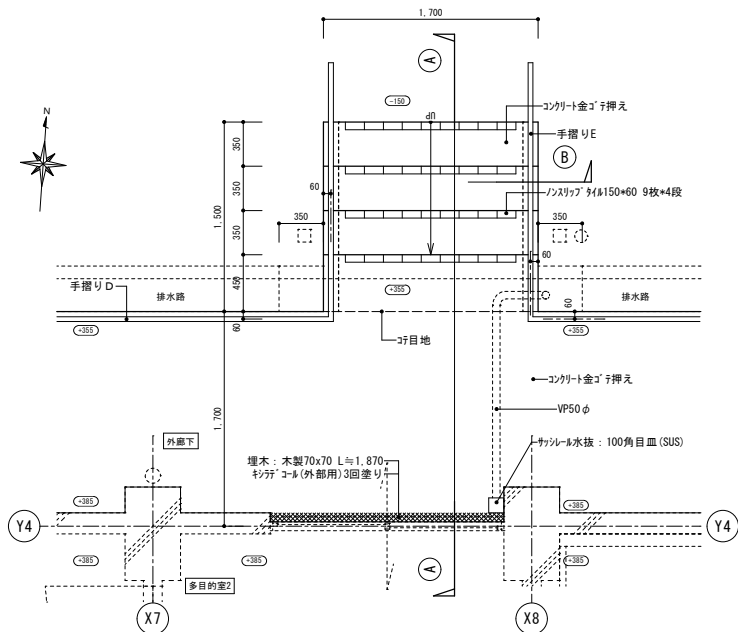
側壁部配筋 1/30

改修前 D-15階段 A断面 1/30

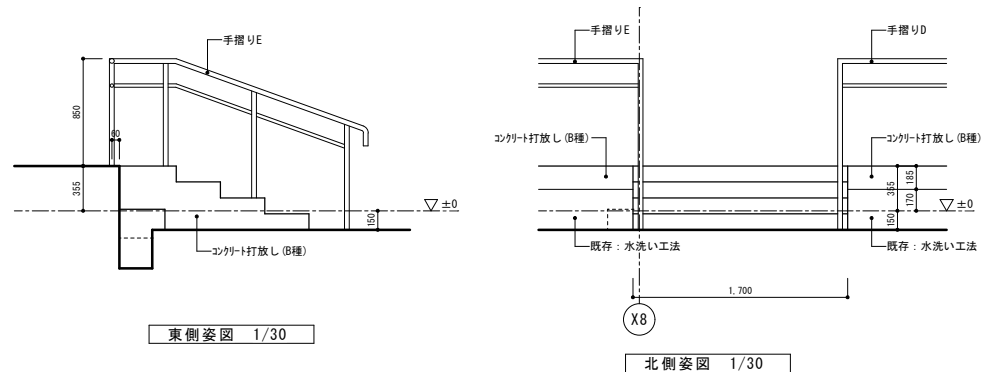


特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号		作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-15部分詳細図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺	S=1:30	日 付	R 8年5月

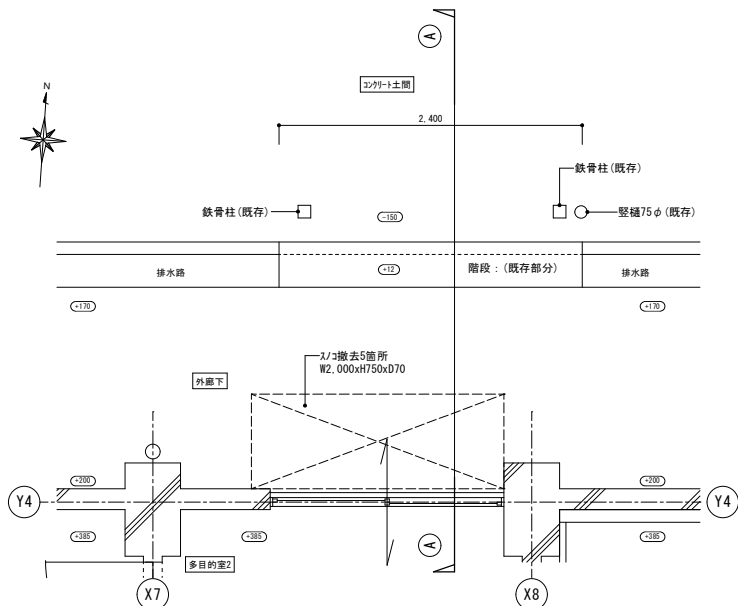
改修後 D-16階段 平面詳細図 1/30



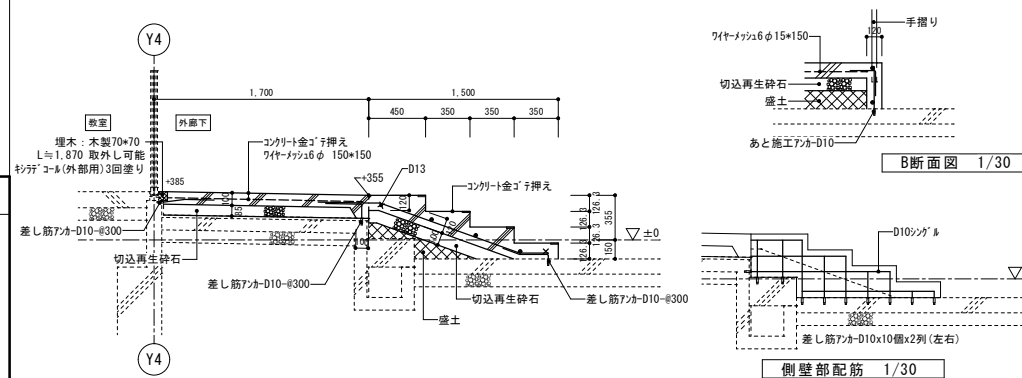
改修後 姿図 1/30



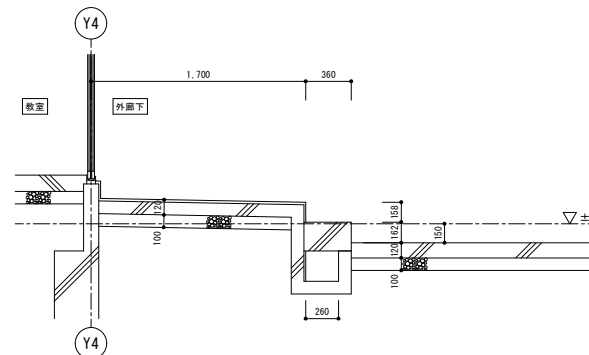
改修前 D-16階段 平面詳細図 1/30



改修後 D-16階段 A断面 1/30

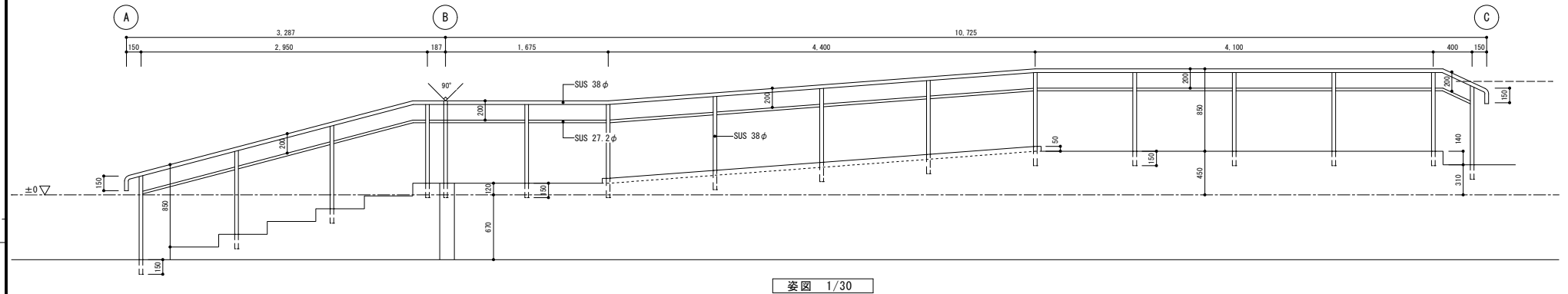


改修前 D-16階段 A断面 1/30



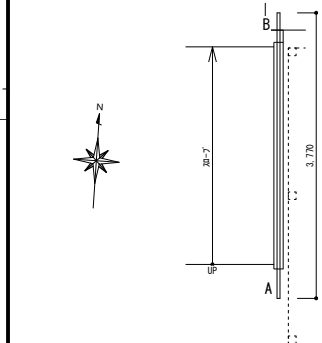
特記事項	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	設計番号	作成者 (橋口)	検 査 (橋口)	図面番号
	図面名	D-16部分詳細図	橋口建築設計事務所 1級建築士事務所 知事登録 第1-5-53号 TEL 72-1424 管理建築士 1級建築士 橋口辰朗 NO. 183550	縮 尺 S=1:30	日 付 R 8年5月	23 / A

手摺り : A ※ SUSは304 400#仕上げとする。

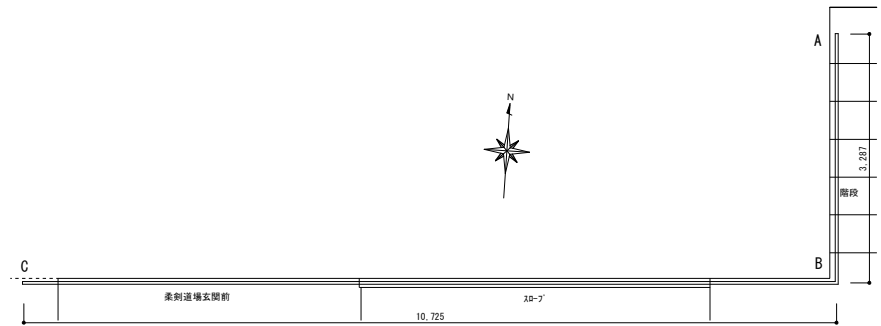


姿図 1/30

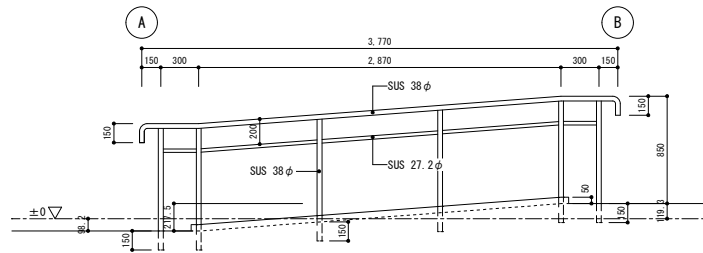
手摺り : B ※ SUSは304 400#仕上げとする。



平面図 1/50



平面図 1/50



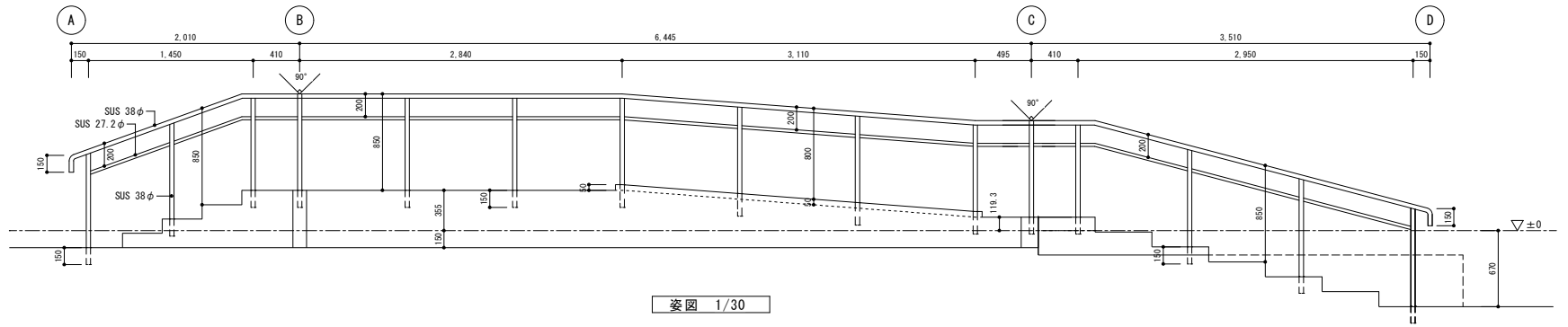
姿図 1/30

阿久根市都市建設課

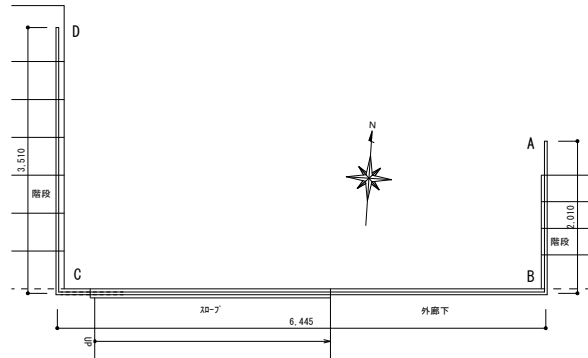
備考

担当	製図	年月日	2026/05	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	図面番号	A24
竹下	尾上	縮尺	1/30, 1/50	図面名	ステンレス姿図1		

手摺り : C ※ SUSは304 400#仕上げとする。

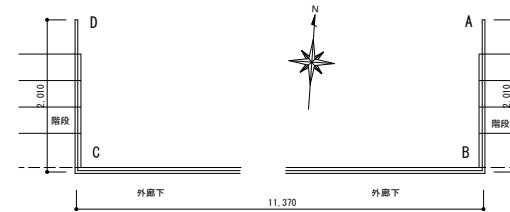


姿図 1/30

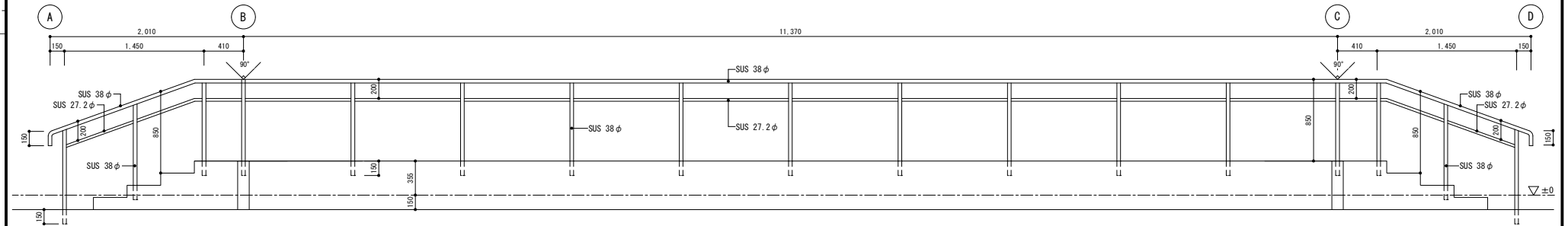


平面図 1/50

手摺り : D ※ SUSは304 400#仕上げとする。



平面図 1/50



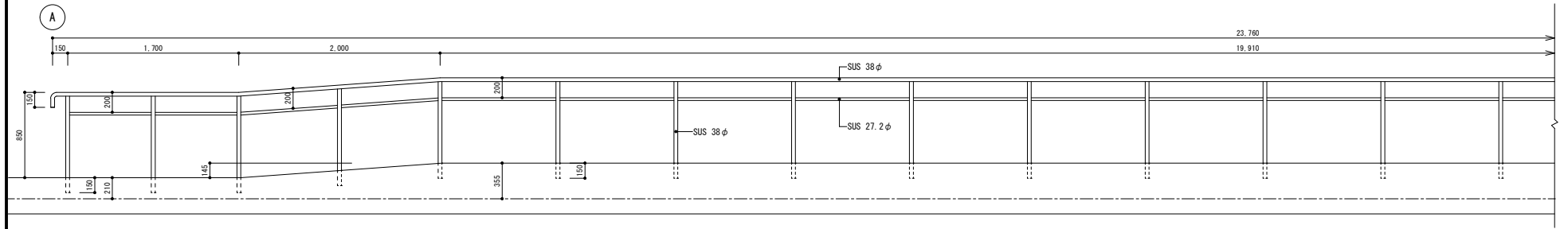
姿図 1/30

阿久根市都市建設課

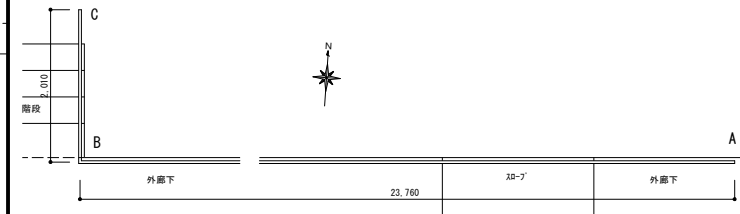
備考

担当	製図	年月日	2026/05	工事名	三笠中学校バリアフリー改修工事	図面番号	A25
竹下	尾上	縮尺	1/30, 1/50	図面名	ステンレス姿図2		

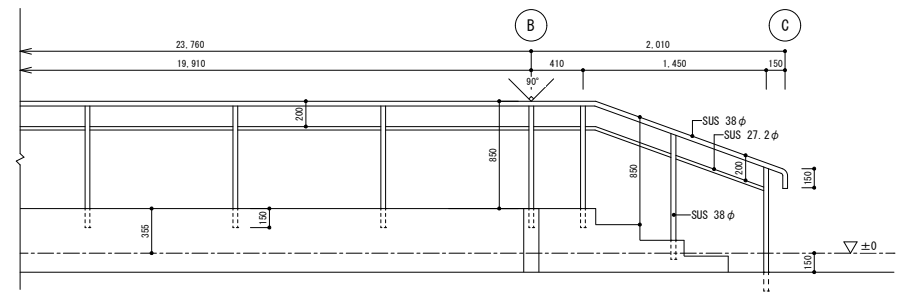
手摺り：E ※ SUSは304 400#仕上げとする。



姿図 1/30

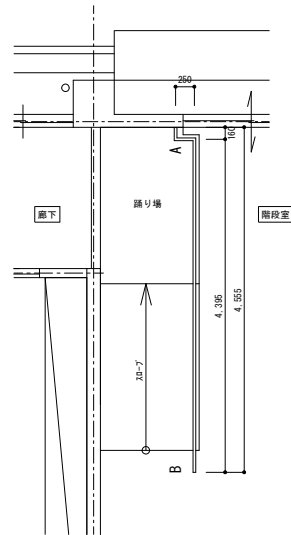


平面図 1/50

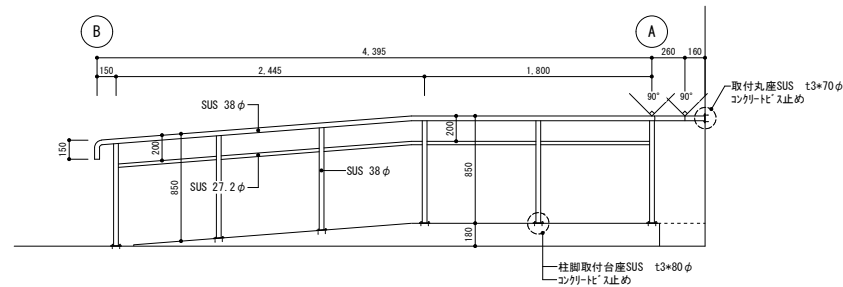


姿図 1/30

手摺り：F ※ SUSは304 400#仕上げとする。



平面図 1/50



姿図 1/30